



# 目次

港北芸術祭とは	1
ごあいさつ	1
祝辞	2
港北芸術祭実行委員会 委員名簿	3
港北芸術祭のあゆみ	4
鑑賞型事業の記録	6
参加型事業の記録	21
発足当初と現在の事業一覧の比較	24
参加団体紹介	26
港北芸術祭に参加して	29
港北芸術祭実行委員ごあいさつ	30



平成7年3月2日撮影  
左から 三段目 職員、職員、岡委員  
二段目 職員、堀委員、五大委員、山本委員、職員、平賀委員、職員  
一段目 中村委員、嶋村委員、田邊委員、熊田委員、区長、江崎委員、山岡委員、塩坂委員

## 平成7年



平成29年6月14日撮影  
左から 二段目 職員、職員、三橋委員、五大委員、平賀委員、副区長、職員  
一段目 中村委員、小林委員、堀委員、区長、塩坂委員、岡委員

# 港北芸術祭とは

「港北芸術祭」は、「港北のまちを芸術でいっぱいにしよう」と、港北ゆかりの芸術家や地域の代表の皆さんが集まって構成された、港北芸術祭実行委員会の企画で開催されています。区民の皆様身近な場所で、気軽に文化芸術に親しんでいただくため、毎年様々な公演が行われています。

## 開催の経緯

港北区では、平成4年度に港北区在住の文化芸術の専門家らによる「港北区地域文化振興懇話会」を設立し、港北区にふさわしい地域文化のあり方について懇談を行いました。その結果、区民に対して身近な場所で、質の高い、多様な文化芸術に接する機会を提供することが必要である旨の意見を受けて、平成5年度より「港北芸術祭」を開催する運びとなりました。

## 港北芸術祭実行委員会とは

「港北芸術祭」の企画・運営にあたる「港北芸術祭実行委員会」は、区の呼び掛けにより「港北区地域文化振興懇話会」に参加していた港北区在住の文化芸術の専門家らにより平成5年4月15日に結成、事務局を地域振興課内（当時市民課）に置いています。実行委員会のメンバーは地域の文化芸術振興のために無償で集い、良質な芸術に低料金で触れられるように、自ら事業を企画しています。

# ごあいさつ



港北芸術祭実行委員会 会長  
堀 了介

港北芸術祭実行委員会が始まってから25年が経ちました。25年といえば四半世紀ですが、あっという間に過ぎたと感じ入っております。

この記念誌発行にあたり、25年分の資料を見せていただきました。沢山の素晴らしい芸術家が港北芸術祭に参加・出演されていたことに、改めて驚きました。区民の皆様にもっと文化芸術を感じていただくということをコンセプトにして始まったこの港北芸術祭は、私を含め様々な分野で仕事をしている実行委員が意見を交わし、行政と共に考え企画をまいりました。

初期の頃は、こちら側から提出したものを区民の皆様にご鑑賞いただく形でしたが、今では「港北芸術祭」のタイトルが区民の皆様の中に深く浸透し、直接参加・発表をしていただけるようになったことを本当に嬉しく思っております。

一つの区という単位でこれほど広い分野にわたった催しのなされる芸術祭は、他にはないのではないのでしょうか。

これからも、港北芸術祭実行委員の一人として区の支援のもとと質の高い芸術を区民の皆様にご紹介し、大いに港北芸術祭を盛り上げていきたいと思っております。

## 平成29年

# 祝辞



横浜市長  
林 文子

## 港北芸術祭25周年によせて

港北芸術祭が25周年を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。  
実行委員会委員である区内在住の芸術家の皆様におかれましては、実に四半世紀もの長きにわたり、企画運営にボランティアで携わっていただいております。改めて深く敬意を表し、心より感謝申し上げます。

文化芸術は人の心を豊かにし、創造性を育み、明日を生きる活力を与えてくれます。時代や国境を超えた共感を生み出し、人と人をつなぎつづける力を持っています。互いを尊重し、多様性を受け入れる豊かな社会であるためにも、文化芸術はなくてはならないものです。

「物の豊かさ」から「心の豊かさ」へと人々の価値観が移行し、多様化してきたこの四半世紀の間、港北芸術祭は、区民の皆様が質の高い文化芸術に身近に触れられる機会や、地域で文化活動を行っている皆様が成果を発表できる機会を数多く提供してこられ、そのジャンルは実に多彩です。港北芸術祭は、区民文化の振興、ひいては豊かな地域社会づくりに、大きな役割を果たしてこられました。

また港北区ではこの間、一層のまちづくりが進み、市内全18区で最も人口が多い、活力あふれる区へと発展しています。毎年趣向を凝らした多彩な催しが開催される港北芸術祭は、港北区の文化芸術のシンボルとして、幅広い世代の区民の皆様へ支持され、愛されています。今後も、誰もが心豊かにいきいきと暮らせる港北区でありますように、この素晴らしい芸術祭の活動がますます発展し、末永く引き継がれていきますことを、心よりご期待申し上げます。

実行委員会の皆様、並びに関係者の皆様のご健勝とご活躍を、心よりお祈り申し上げます。25周年のお祝いの言葉といたします。



港北区長  
横山 日出夫

## 港北芸術祭25周年によせて

港北芸術祭25周年、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げますとともに、委員の一人として、港北芸術祭に携わられていることを大変嬉しく思います。

港北芸術祭は、主に鑑賞型事業と参加型事業の2つの事業で構成されています。鑑賞型事業では、平成5年以来、延べ84本もの公演を鑑賞する機会をご提供いただきました。参加型事業では、幅広い世代の方が参加できる多彩なプログラムをご用意していただき、両事業合わせて、毎年、約1万人の皆様にお楽しみいただいております。

港北区は、東京と横浜都心部の中間に位置し、文化的指向が両地域に流れる傾向にある中、これほど多くの皆様をお迎えすることができていますのも、歴代の実行委員の皆様の大変なご努力と、文化芸術を愛する区民の皆様の裾野の広さ、まさに「豊かな市民力」の成せる技であり、お支えくださいました全ての皆様へ心から感謝申し上げます。

文化芸術は、私たちに感動や喜び、時に衝撃を与え、創造力へとつながっていきます。この創造力こそが、様々な課題を解決するための原動力になっていきます。また、文化芸術がもたらす感動は、様々な社会的属性を越えて共感を生み出す力となります。すなわち、文化芸術は、人と人をつなぎ、地域課題の解決に向けてコミュニティを活性化させることにもつながっていきます。

区政運営の基本目標である「活気にあふれ、人が、地域がつながる『ふるさと港北』」の達成に向けては、文化芸術に触れることができる豊かな環境を整えていくことが大切です。実行委員会の皆様をはじめ区民の皆様のお力添えをいただきながら、取り組んでまいりたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。

港北芸術祭の益々のご発展と、実行委員会並びに関係者の皆様のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

# 港北芸術祭実行委員会 委員名簿

平成29年10月1日現在

<p>会長 <b>堀 了介</b> 平成5年度～</p>	<p><b>チェロ奏者</b> 元NHK交響楽団首席奏者。現在、水戸室内管弦楽団メンバー。東京音楽大学客員教授。日本チェロ協会副会長。平成28年度の港北芸術祭では、サウンドアート・クラシックを提案し、自身も父娘チェロ演奏で共演。</p>
<p>副会長 <b>小林 辰雄</b> 平成29年度～</p>	<p><b>港北区連合町内会長</b></p>
<p>会計 <b>塩坂 靖子</b> 平成5年度～</p>	<p><b>押し花作家</b> 現代手工芸作家協会特別理事。平成7年協会展大賞、世界らん展'89美術工芸部門ブルーリボン賞受賞。柳川押し花一級講師。押し花教室「季翔会」主宰。落語や人形劇など、舞台系の企画が多い。</p>
<p>会計監査 <b>岡 幹絵</b> 平成5年度～</p>	<p><b>コンサートの企画、構成、マネジメント</b> 大倉山記念館で26年間、毎週水曜日にコンサートを開催。横浜文化奨励賞のほか、数々の賞を受賞。大倉山水曜コンサート終了後、活動の全てを総括した本『町に音楽を』（出版）は、日本図書館協会選定図書、横浜市立図書館推薦図書になる。専門のクラシック音楽のほか、知られざる伝統文化・芸術の紹介に努める。</p>
<p><b>五大 路子</b> 平成5年度～</p>	<p><b>女優</b> 「横浜夢座」主宰。平成20年松尾芸能賞演劇優秀賞、平成23年長谷川伸賞、平成24年横浜文化賞、平成27年神奈川文化賞を受賞。平成27年「横浜ローザ」のニューヨーク公演を行う。横浜の歴史などを扱った自身が出演する舞台の企画が多い。</p>
<p><b>中村 博之</b> 平成5年度～</p>	<p><b>声楽家</b> 「かながわゴールデンコンサート」主宰。「港北区コーラスの集い」元顧問（平成20年度まで港北芸術祭主催）。元横浜音楽文化協会副会長。二期会会員。声楽のコンサートを企画。</p>
<p><b>平賀 三男</b> 平成5年度～</p>	<p><b>ジャズトロンボーン奏者</b> 区政70周年（平成21年度）記念事業として、プロのジャズ奏者指導による中学生ジャズコンサートを企画。平成22年度及び25年度は、本場アメリカのプレイヤーを招聘し、ジャズコンサートを企画。</p>
<p><b>三橋 貴風</b> 平成5年度～</p>	<p><b>尺八演奏家</b> 港北三曲会会長。平成21年文化庁芸術祭大賞、平成22年文化庁芸術選奨文部科学大臣賞、横浜文化賞、平成23年紫綬褒章ほか、数多くの賞を受賞。琴古流尺八大師範。琴古流尺八貴風会家元。大阪音楽大学客員教授。</p>
<p><b>横山 日出夫</b> 平成26年度～</p>	<p><b>港北区長</b></p>

## 退任委員（五十音順）

江崎 司	舞踊家	実行委員在籍：平成5～13年度
熊田 正春 ※初代会長	日吉病院名誉院長	実行委員在籍：平成5～15年度
嶋村 尚美	港北芸術協会元会長	実行委員在籍：平成5～12年度
田山 力哉	映画批評家	実行委員在籍：平成5～8年度
深沢 和子	舞踊家	実行委員在籍：平成16～22年度
山岡 優子 ※二代目会長	ピアニスト	実行委員在籍：平成5～20年度
山本 貞 ※三代目会長	洋画家	実行委員在籍：平成5～28年度

# 港北芸術祭のあゆみ

西 暦	和 暦	港北芸術祭(主なイベント等)	港北区	横浜市・世の中
1992	平成4	港北区地域文化振興懇話会設立 港北文化祭アートピアを開催(港北芸術祭の前身)    KOHOKU STRINGS CONCERT    永遠の華 押し花の世界    日本伝統音楽のタベ    小さな芸術家たちの大きな才能    アルゼンチンタンゴ    港北シネマふえすた フランス映画黄金時代 巨匠ルネ・クレールの世界    華麗なるウィーンの響き    大倉山JAZZクラブ 2ndライブ	あそぼーっと夢inアリーナ KOHOKUフェスティバル開催 【開設・開館等】    横浜ラポール(横浜市障害者スポーツ文化センター)    横浜市総合保健医療センター	宇宙飛行士・毛利衛が日本人で初めてスペースシャトルに搭乗
1993	平成5	港北芸術祭が開始 【秋の部】    ミュージカル・オブ・アフジメカ UBU-BOM! ~いのちのひびき~    ミシェル・ダルクベルト ピアノリサイタル    港北シネマふえすた ヌーベルバーグの旗手たち    堀了介とその仲間たち    大倉山JAZZクラブatアリーナ 【春の部】    春の宴 さまざまな音楽たちの出会い    MODERN DANCE アキコ・カンダとダンスカンパニー特別公演    港北アートギャラリー    港北シネマふえすた 懐かしの名女優    大倉山JAZZクラブ ファンタジーコンサート    邦楽LIVE in雲松院	横浜市営地下鉄3号線(新横浜~あざみ野)開通	横浜大洋ホエールズが球団名を横浜ベイスターズに変更    横浜・八景島シーパラダイスがオープン    Jリーグ(日本プロサッカーリーグ)発足    横浜ランドマークタワー開業
1994	平成6	大倉山JAZZクラブ デキシースペシャル    港北クラシックコンサート 室内楽スペシャル    シルクロード夢夢紀行 幻の古楽器によるシルクロードの響き    港北クラシックコンサート 日本の歌&オペラの名曲    ある市井の徒    港北シネマふえすた フランス映画黄金時代    小松原庸子 フラメンコ舞踊の世界	行政区再編成により、区の北西部地域が都筑区に編入 【開設・開館等】    新横浜駅行政サービスコーナー	日本人初の女性宇宙飛行士・向井千秋を乗せたスペースシャトルが打ち上げ    青葉区と都筑区の新設により、区内の行政区が18に
1995	平成7	港北クラシックコンサート 世界うたの旅    大倉山JAZZクラブ 杉浦良三ラテンジャズグループ“ラテンジャズの魅力”    港北クラシックコンサート チェロの響き    港北シネマふえすた 映画誕生100年記念特選名画の日    邦楽ライブin大倉山 港北三曲会創立10周年記念公演    人形劇公演「タマゴ」[あやとじろきちおかみ]    港北クラシックコンサート コンスタンティン&ユリア・ガネフ ピアノデュオリサイタル    港北アートギャラリー    小島章司フラメンコ'95 POR SOLEA ポル・ソレア	【開設・開館等】    新吉田地域ケアプラザ開設    日吉駅行政サービスコーナー開設	阪神・淡路大震災発生    横浜市歴史博物館がオープン    地下鉄サリン事件発生
1996	平成8	大倉山JAZZクラブ スペシャルビッグバンド    月夜のサンタマリア    あの歌、この歌    ファンタシーア・デ・フラメンコ    港北区クラシックコンサート ドイツ・ロマン派の調べ		羽生善治が史上初、将棋のタイトル七冠独占を達成    横浜能楽堂が開館
1997	平成9	THE KING    オペラは楽しい    和太鼓の魅力	【開設・開館等】    横浜市篠原地区センター    横浜市篠原地域ケアプラザ	消費税5%に    クイーンズスクエア横浜開業
1998	平成10	港北アートギャラリー    横浜ローザ    ファンタジージャズコンサート    港北ニューイヤーコンサートinみなとみらい	「かながわゆめ国体秋季大会が日産スタジアム(横浜国際総合競技場)で開幕 【開設・開館等】    日産スタジアム(横浜国際総合競技場)    日産フィールド小机(小机競技場)    日産ウォーターパーク(スポーツコミュニティプラザ)    横浜市スポーツ医学センター	長野オリンピック開催    横浜みなとみらいホールがオープン    横浜ベイスターズ38年ぶり日本一
1999	平成11	クラシックリクエストコンサート    港北書道展    港北絵画展    バロック音楽の楽しみ    魅惑のフラメンコ	松の川緑道オープン	横浜動物園ズーラシア開園    横浜市営地下鉄(戸塚~湘南台)が開通    横浜ワールドポーターズがオープン
2000	平成12	ニューヨークの思い出をあなたに    驚異の箏・尺八の世界    21世紀へはばたく日本の歌	【開設・開館等】    横浜市高田地域ケアプラザ    横浜市下田地域ケアプラザ    横浜市大豆戸地域ケアプラザ    横浜市港北国際交流ラウンジ	横浜フィルムコミッション設立    横浜情報文化センターがオープン
2001	平成13	横浜ローザ    乙女文楽の楽しみ    バロック時代の音楽とダンス		「横浜トリエンナーレ2001」開催    9.11米同時多発テロ
2002	平成14	森嘉子ゴスペルを踊る    港北 若い芽のコンサート    原田靖&シティ・スウィングーズ	2002 FIFAワールドカップ™の決勝戦が日産スタジアムで開催    鶴見川にアゴヒゲガザラのタマちゃん出現 【開設・開館等】    横浜市梅町地域ケアプラザ	赤レンガ倉庫がリニューアルオープン    横浜にぎわい座がオープン    横浜港大さん橋国際客船ターミナルがリニューアルオープン

西 暦	和 暦	港北芸術祭(主なイベント等)	港北区	横浜市・世の中
2003	平成15	港北寄席    テーモン小暮の邦楽維新Collaboration横浜冬の陣    リコーダーワークショップ    東京リコーダーオーケストラがやってくる	港北区総合庁舎の屋上緑化が完成 【開設・開館等】    横浜市城郷小机地区センター    新横浜・夢オアシス(鶴見川多目的遊水地)	横浜都市発展記念館がオープン    横浜ユーラシア文化館がオープン
2004	平成16	ワークショップ「南インドの舞踊と太鼓」    南インド・伝統舞踊劇「カタカリ」    プラハ少年少女合唱団クリスマス・コンサート    モダンジャズの真髄 ニューイヤー・ジャズコンサート	【開設・開館等】    横浜市城郷小机地区センター    横浜市城郷小机地域ケアプラザ	新潟県中越地震発生    横浜高速鉄道みなとみらい線開通
2005	平成17	ワークショップ「深沢和子のクラシックバレエによる颯爽ウォーキング」    ゲイリー・カー クリスマスコンサート    バレエと音楽のcollaboration    神奈川ゴールデンコンサートin港北	港北AAA(港北安全・安心まちづくり協議会)発足	「横浜トリエンナーレ2005」開催
2006	平成18	東京キューバンボーイズ    仲道郁代の光のこどもたち    港北寄席	市内初の地域子育て支援拠点どろっぶ開設	第1回ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)で日本代表が優勝
2007	平成19	人形劇公演「大どろぼうホッツェンプロッツ」    D.グレイレルザンマー ピアノコンサート	区内初のオートモール複合型大型商業施設が師岡町にオープン    横浜市日吉本町地域ケアプラザ開館	横浜アンパンマンこどもミュージアム&モールがオープン    郵政民営化スタート
2008	平成20	港北寄席    角田健一ビッグバンド ニューイヤージャズコンサート	横浜市営地下鉄グリーンライン(港北区日吉~緑区中山間)開通 【開設・開館等】    横浜市師岡コミュニティハウス開館	第4回アフリカ開発会議が横浜で開催    横浜トリエンナーレ2008開催    横浜松坂屋営業終了
2009	平成21	港北芸術祭賛助会制度廃止    テーモン小暮の邦楽維新Collaborationと煩惱のハムレット    赤い靴の少女 母・かよの物語/真昼の夕焼け    港北区政70周年・横浜開港150周年記念事業「フラッシュダンス」「青少年ビッグバンドジャズ」「フェスタ・ムジカーレ港北」	港北区政70周年    新田緑道が延伸される 【開設・開館等】    港北区生活支援センター	横浜開港150周年イベント、開国博Y150開催
2010	平成22	アメリカンスペシャルジャズコンサート    江戸糸あやつり人形劇[注文の多い料理店]	港北区総合庁舎屋上に太陽電池パネルを設置	羽田空港国際ターミナル開業    横浜ビー・コルセアーズ結成    東北新幹線八戸・新青森間開通
2011	平成23	港北ゴールデンコンサート    港北寄席	港北エコアクション推進本部(「省エネルギーの推進」・「みどりアップの推進」・「ヨコハマ3R夢プランの推進」)発足	東日本大震災発生    「横浜トリエンナーレ2011」開催    カップヌードルミュージアムがオープン    横浜ベイスターズが球団名を横浜DeNAベイスターズに変更
2012	平成24	港北芸術祭20周年    まぼろしの篠原城	港北区と区内企業が、災害時における必要物資等の優先的な提供及び借用に関する協定を締結	東京スカイツリー開業    DanceDanceDance@YOKOHAMA2012開催
2013	平成25	ラ・バーベラ・ブラザース・ビッグバンドJazz Concert    シンフォニア・アンサンブル・テレマン室内楽コンサート    ミズキーコンサート~中学生の音楽ひろば~(横浜音楽祭2013連携事業)	市内初のオープンガーデン(OPEN GARDEN)を港北区で実施	みなとみらい線、東横線と副都心線が直通運転開始    「第5回アフリカ開発会議」が横浜で開催    2020年東京オリンピック・パラリンピック開催決定    「横浜音楽祭2013」開催
2014	平成26	港北ゴールデンコンサート    美女と野獣	新横浜駅開業50周年 【開設・開館等】    横浜市新羽地域ケアプラザ    横浜市新羽コミュニティハウス	消費税が8%に    首都圏で記録的大雪、横浜の積雪28センチ    「横浜トリエンナーレ2014」開催    東海道新幹線開業50周年
2015	平成27	角田健一ビッグバンドジャズコンサート    港北寄席 三遊亭円楽独演会	【開設・開館等】    師岡梅の丘公園(農村付公園)	横浜市内初のフルマラソン 横浜マラソン開催    Dance Dance Dance @YOKOHAMA2015開催
2016	平成28	ヒダノ修一with太鼓マスターズコンサート    サンドアート・クラシック    ミズキーコンサート~中学生の音楽ひろば~(横浜音楽祭2016連携事業)	港北区、港北区連合町内会、横浜F・マリノスの3者で「ホームタウン活動の協力に関する基本協定」を締結    横浜アリーナが大規模改修を実施	北海道新幹線開業    熊本地震発生    氷川丸が国の重要文化財に指定    バスケBリーグ開幕    「横浜音楽祭2016」開催
2017	平成29	港北芸術祭25周年    日野皓正クインテット    まぼろしの篠原城    港北ゴールデンコンサート	小机城が「続日本100名城」に選ばれる    港北区と慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科が連携協定を締結	横浜北線(横羽線~第三京浜)開通    「横浜トリエンナーレ2017」開催

出典：横浜市港北区総務課(平成27年)「平成27年 港北グラフィック」  
横浜市港北区区政推進課(平成27年)「港北区のまちと新横浜駅開業50周年」  
新横浜町内会(平成26年)「新横浜50年の軌跡」  
株式会社横浜銀行(平成23年)「地域とともに141年 横浜銀行の歩み—創立90周年記念誌」  
横浜市総務局しごと改革室行政・情報マネジメント課(平成25年)「横浜市のあゆみ 略年表」.<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/gyosei/sisi/chronological-table.html>平成29年9月1日アクセス  
横浜市教育委員会事務局中央図書館調査資料課横浜市立図書館デジタルアーカイブ 都市横浜の記憶、<https://www.lib.city.yokohama.lg.jp/Archive/DTRP0500>平成29年9月1日アクセス  
横浜市交通局総務部総務課(平成24年)「あゆみ」.<http://www.city.yokohama.lg.jp/koutuu/kigyogaiyou/ayumi.html>平成29年9月1日アクセス

# 鑑賞型事業の記録

区民に身近な場所で、低料金かつ質の高い芸術文化に接し学習する機会を提供することを目的に、鑑賞型事業を実施しています。

当時、文化に興味のある方は東京へ行かれることが多く、なんとか港北区で実施できないかという強い思いで事業を開始してから、これまで84本の鑑賞型事業を実施しました。

また、鑑賞型事業とあわせてワークショップを行うなど、他にはないユニークな企画も行っています。  
(平成15年度「リコーダーワークショップ」、平成16年度「ワークショップ 南インドの舞踊と太鼓」、平成17年度「クラシックバレエによる颯爽ウォーキング」)

※主催が港北芸術祭実行委員会 / 港北区役所のものは記載を省略

## 平成5年度 秋の部

### 宮沢賢治作「ベンネンネンネンネン・ネネムの伝記」より ミュージカル・オブ・アフリカ UBU-BOMI! いのちのびびき

“UBU-BOMI(ウブボミ)”とはアフリカの言葉でいのちのこと。“ほんとうの幸せ”を探し続けるネネムの一生を、歌と踊りでエネルギーに展開する、親子で楽しめるミュージカルを上演しました。

10月23日(土) 14:30～/18:00～  
会場 横浜ラポール  
入場料 一般1,000円 中学生以下500円  
出演 劇団ひまわり  
原作 宮沢賢治  
脚本 関矢幸雄、藤田博  
演出・振付 関矢幸雄  
音楽 テンパ・タナ  
企画 熊田正春



### ミシェル・ダルベルト ピアノリサイタル

美しい音色と卓越した技巧で高い評価を得ているミシェル・ダルベルトのピアノリサイタルを開催しました。

10月30日(土) 14:00～  
会場 港北公会堂  
入場料 2,000円  
出演 ミシェル・ダルベルト  
曲目 モーツァルト/フランスの歌「ああ、お母さん聞いて」による12の変奏曲ハ長調K.265、ピアノ・ソナタ第11番イ長調(トルコ行進曲付) K.331 ほか  
企画 山岡優子



### 港北シネマふえすた ニューベルバーグの旗手たち

戦後ニューベルバーグの旗手として華々しく登場し、その後のフランス映画を担ったルイ・マル、フランソワ・トリュフォー両監督の第1作を同時上映しました。

11月6日(土) 14:00～  
会場 港北公会堂  
入場料 800円  
トーク 映画批評家 田山力哉  
上映 『死刑台のエレベーター』、『大人は判ってくれない』  
企画委員 田山力哉



### 堀了介とその仲間たち

ヴァイオリン、チェロ、ピアノのクラシックコンサートを開催しました。

11月20日(土) 14:00～  
会場 港北公会堂  
入場料 2,000円  
出演 久保陽子(ヴァイオリン)、堀了介(チェロ)、若林顕(ピアノ)  
曲目 チャイコフスキー/偉大なる芸術家の生涯、モーツァルト/ピアノ三重奏曲第5番 ほか  
企画委員 堀了介  
コメント 新進気鋭のピアニスト若林氏を迎えてのピアノトリオ、チャイコフスキー「偉大なる芸術家の生涯」は演奏時間50分にわたる大曲でした。



### 大倉山 JAZZ クラブ at アリーナ

5トロンボーン編成でジャンルを越えて高い評価を得ている東京SLIDING倶楽部を迎えてお届けしました。

11月23日(火) 15:00～  
会場 エピキュラス横浜アリーナ  
入場料 2,000円  
出演 早川隆章と東京SLIDING倶楽部  
曲目 TAKE THE A TRAIN/GIANTS STEPS ほか  
企画委員 平賀三男  
コメント 日本では珍しいトロンボーンジャズアンサンブルを紹介。トロンボーンの魅力をも十分に伝えることができました。



## 平成5年度 春の部

港北芸術祭がスタートした平成5年度は、「春の部」として3～4月にも港北芸術祭を実施しました。

### 春の宴 ささまざまな音楽たちの出会い

声楽、チェロ、尺八、箏、ピアノのジャンルの違いを越えた夢のコンサートを開催しました。

平成6年 3月6日(日) 14:00～  
会場 港北公会堂  
入場料 2,000円  
出演 中村博之(テノール)、堀了介(チェロ)、三橋貴風(尺八)、吉村七重(二十絃箏)、大島直子・甲山紀子(ピアノ)  
曲目 結・II一箏とチェロのための、双魚譜、初恋、首戸の舟唄、しぐれに寄せる慕情 ほか  
企画委員 港北芸術祭実行委員会



### MODERN DANCE アキコ・カンダとダンスカンパニー特別公演

洒落たセンス溢れる構成で幅広い支持を得ている「白のコンチェルト」と、孤高のシャンソン歌手バルバラの音楽をメドレーにして1つのドラマに創り上げた「バルバラを踊る」を上演しました。

平成6年 3月12日(土) 14:00～/16:30～  
会場 横浜ラポール  
入場料 1,500円  
出演 アキコ・カンダ、アキコ・カンダダンスカンパニー  
プログラム 白のコンチェルト、バルバラを踊る  
構成・振付 アキコ・カンダ  
共催 障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール  
企画委員 江崎司



### 港北アートギャラリー

港北区在住のアーティストたちによる美しい展覧会を開催しました。

平成6年 3月25日(金)～4月1日(金)  
会場 港北区役所 1階区民ホール  
出品 塩坂靖子と押し花季翔会(押し花)、長田喜美子(七宝焼)  
会場 港北公会堂 2階  
賛助出品 山本貞「百合咲きて」(洋画)  
出品 二玄海聖(水彩画)、牧田あゆみ(混合技法)

入場料 無料  
企画委員 塩坂靖子  
コメント 港北公会堂2階には、山本貞先生の洋画、新しく2種目を展示しました。



### 港北シネマふえすた 懐かしの名女優

2大女優M・デイトリッヒとC・リュシエールの出演作品を特集して上映しました。

平成6年 3月26日(土) 14:00～  
会場 港北公会堂  
入場料 800円  
トーク 映画批評家 田山力哉  
上映 『嘆きの天使』、『格子なき牢獄』  
企画委員 田山力哉



### 大倉山JAZZクラブ ファンタジーコンサート

山本勇クインテット&スペシャルビッグバンドの演奏と夏聖千加のボーカルで、ゴージャスなコンサートを開催しました。

平成6年 3月27日(日) 15:00～  
会場 港北公会堂  
入場料 1,500円  
出演 山本勇クインテット&スペシャルビッグバンド、夏聖千加(ゲストボーカル)  
曲目 スターダスト、オール・オブ・ミー、ラヴァー・カムバック・トゥ・ミー、アイ・リメンバー・クリフォード、シカゴ ほか  
企画委員 平賀三男  
コメント プロとアマチュアの構成のビッグバンド。リーダーがドラムの名手の山本勇氏でお届けしました。



### 邦楽LIVE in 雲松院

お寺で邦楽を楽しむコンサートを開催しました。

平成6年 4月16日(土) 14:00～  
会場 小机雲松院本堂  
入場料 1,500円  
出演 三橋貴風(尺八)、吉村七重(二十絃箏)、日本音楽集団、港北三曲会有志  
曲目 華やぎ～箏譚詩集・春より～、冬の一曰パートII、巴御前、八千代獅子、尺八古典本曲ほか  
協力 小机雲松院  
企画委員 三橋貴風  
コメント 現在ではお寺や神社という場での邦楽の公演もやや一般化して来た感がありますが、あの当時としてはまさに先駆けとなりました。



## 大倉山JAZZクラブ デキシースペシャル

トロンボーンの鬼才 原田靖率いる“シティスイングーズ”が、その華麗なサウンドにのせて、懐かしのポピュラーから、デキシーランドジャズの名曲の数々をお届けしました。

10月29日(土) 16:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円  
 出演 原田靖&シティスイングーズ  
 曲目 ハロードーリー、ウェンユースマイリング、  
 シング・シング・シング ほか  
 企画委員 平賀三男  
 コメント ジャズの演奏スタイルの中で比較的古い  
 デキシースタイルを聴いていただきました。



## 港北クラシックコンサート 室内楽スペシャル

横川晴児、松原勝也、松波恵子、横山幸雄の4名が、クラシックの名曲の数々をお届けしました。

10月30日(月) 14:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円  
 出演 松原勝也(ヴァイオリン)、松波恵子(チェロ)、  
 横川晴児(クラリネット)、横山幸雄(ピアノ)  
 曲目 ヘンデル/ソナタ短調 作品2、ミヨー/ピアノ、  
 ヴァイオリンとクラリネットのための組曲 ほか  
 企画委員 堀了介  
 コメント 第一線で活躍している演奏家が集まったこの  
 コンサートは、変化に富んだプログラムでした。



## シルクロード音夢紀行 幻の古楽器によるシルクロードの響き

遣唐使が日本へもたらし、正倉院に1200年間眠り続けた幻の古楽器の復元が、中国を代表する音楽家 劉宏軍の手で実現。シルクロードの都 敦煌から発掘された古譜にのせて、シルクロードの響きをお届けしました。

11月6日(日) 14:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円  
 出演 劉宏軍+『天平楽府』  
 企画委員 岡幹絵  
 コメント 博物館等以外ではめったに見たり、聴いたりすることが出来ない中国の古楽器と音楽をご紹介します。



## 港北クラシックコンサート 日本の歌&オペラの名曲

お子様にも馴染みの日本の歌や名作オペラの名曲の数々を、我が国のオペラ界を代表する名手たちがその素晴らしい歌声と楽しいお話も交えてお届けしました。

11月9日(水) 19:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円  
 出演 安念千重子、小栗純一、中村博之、三縄みどり、小菅勝、安藤友候(ピアノ)  
 曲目 「カルメン」より ハバナラ、「メリーウイドウ」  
 より ヴィリアの歌、マキシムへ行こう、さくら横丁、雪の降る街を ほか  
 企画委員 中村博之  
 コメント 良い声、良い歌い方、人柄と姿の美しい人、  
 日本の歌を歌う時の歌詞がはっきりとわかる人を選びました。



## ある市井の徒

長谷川伸の世界 五大路子ライブワーク第1章

横浜出身の小説家・劇作家 長谷川伸の世界を、横浜出身の女優 五大路子のひとり芝居と演奏、映像で綴る新しいライブパフォーマンス。「陰の母」「一本刀土俵入」等で日本中に愛され、常に弱い人の立場から作品を生み出し続けた長谷川伸が現代によみがえることを願い上演しました。

11月12日(土) 14:30～/18:30～  
 会場 横浜ラポール  
 入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円  
 出演 五大路子、島田正吾(声の出演)、横山裕子(箏)、小島希美(太鼓)  
 脚本・演出 和田喜夫  
 企画委員 五大路子  
 コメント 横浜に生まれた長谷川伸の自伝をもとに、  
 人が人を思いやる心・人情をテーマに生み出した、私のひとり芝居の原点となる作品でした。



## 港北シネマふえすた フランス映画黄金時代

戦前フランス映画の黄金時代を代表する2作品を上映しました。

11月13日(日) 13:30～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般800円 中学生以下400円  
 トーク 映画批評家 田山力哉  
 映画 『舞踏会の手帖』、『大いなる幻影』  
 企画委員 田山力哉



## 小松原庸子 フラメンコ舞踊の世界

神秘と情熱の芸術 フラメンコを、スペイン舞踊界の第一人者 小松原庸子のトークと、本場スペイン実力派アーティストの歌とギターにのせてお届けしました。

11月26日(土) 14:00～/16:30～  
 会場 横浜ラポール  
 入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円  
 出演 小松原庸子スペイン舞踊団 ほか  
 トーク 小松原庸子  
 企画委員 江崎司



## 港北クラシックコンサート 世界うたの旅

世界各地の名曲の数々を、素晴らしい歌声と楽しいお話をまじえてお届けしました。

10月28日(土) 16:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円  
 出演 佐々木典子、芳賀美穂、田中奈美子、  
 中村博之、小菅勝 ほか  
 曲目 波浮の港、サンタルチア、枯葉 ほか  
 企画委員 中村博之  
 コメント 世界各地の名曲を選びました。



## 港北クラシックコンサート チェロの響き

秋津智承、堀了介、向山佳絵子、趙静らによるチェロアンサンブルのコンサートを開催しました。

11月5日(日) 14:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円  
 出演 秋津智承・堀了介・向山佳絵子・趙静  
 (チェロ)、大島直子(ピアノ)  
 曲目 ヘンデル/ソナタ作品2-8.グリム/アダージョ ほか  
 企画委員 堀了介  
 コメント 当時は珍しかった、チェロアンサンブルの  
 響きを楽しんでいただきました。



## 邦楽ライブin大倉山 港北三曲会創立10周年記念公演

港北三曲会の創立10周年を記念し、多彩なゲストを迎えての特別公演を開催しました。

11月14日(火) 18:30～  
 会場 大倉山記念館  
 入場料 一般1,000円 中学生以下500円  
 出演 港北三曲会  
 トーク 三橋貴風  
 ゲスト 近森春恵(ピアノ)、本多悦子(ソプラノ)、宮澤典子(アルト)  
 曲目 五十鈴川、鹿之遠音、物は尽くし、枯山水 ほか  
 企画委員 三橋貴風  
 コメント 港北三曲会創立10周年に合わせて、他区で  
 結成されていた三曲会(箏・三絃・尺八の会)  
 と横浜市内三曲サミットを開催しました。



## 港北クラシックコンサート インスタティン&ユリアガネフ ピアデュオサタイル

リヒテル、ギレリスを育てたヘンリッヒ・ノイハウス教授直系のガネフ夫妻による、世界的に著名なピアノデュオコンサートを開催しました。

11月26日(日) 14:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円  
 出演 コンスタンティン&ユリア・ガネフ  
 曲目 四手のための作品、二台のピアノのための作品  
 企画委員 山岡優子



## 港北アートギャラリー

港北区在住のアーティストたちによる美しい展示会を開催しました。

11月27日(月)～12月1日(金)  
 会場 港北区役所1階区民ホール  
 出展 塩坂靖子と押し花季翔会(押し花)

11月28日(火)～12月3日(日)  
 会場 大倉山記念館ギャラリー  
 出展 仙波存乃恵(日本画)

入場料 無料  
 企画委員 塩坂靖子  
 コメント 日本画(日本芸術院会員仙波存乃恵)は作品が大きく多数なので、大倉山記念館ギャラリーで展示しました。



## 大倉山JAZZクラブ 杉浦良三ラテンジャズグループ“ラテンジャズの魅力”

日本を代表するヴァイプレイヤー杉浦良三と実力派豪華メンバーが、カルジェイダー、ジョージシアリング等のラテンジャズをお届けしました。

10月29日(日) 16:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円  
 出演 杉浦良三ラテンジャズグループ  
 曲目 黒いオルフェ、ベッサムメーチョ、キャラバン ほか  
 企画委員 平賀三男  
 コメント ジャズの名曲をラテンジャズで演奏。横浜出身ピ  
 ラフォンの名手、故 杉浦良三氏の演奏でした。



## 港北シネマふえすた 映画誕生100周年記念特選名画の日

映画批評家 田山力哉が映画史100年の中から選んだとっておきの名画「若者のすべて」と、1895年にリュミエール兄弟が撮影したフィルムを上映しました。

11月12日(日) 14:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般800円 中学生以下400円  
 トーク 映画批評家 田山力哉  
 上映 『若者のすべて』、リュミエール・フィルム  
 企画委員 田山力哉



## 人形劇公演「タマゴ」「あやとじろきちおおかみ」

三人の俳優が、リズムカルな展開の中でしっとりとした情感あふれる舞台をお見せする「あやとじろきちおおかみ」と、生命の尊厳をほのぼのと描く「タマゴ」の2本を上演しました。

11月17日(金) 15:30～/18:15～  
 会場 横浜ラポール  
 入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円  
 出演 人形劇団ブーク  
 企画委員 熊田正春

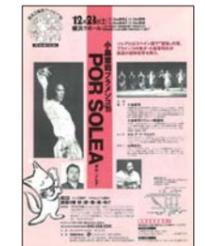


## 小島章司フラメンコ'95 POR SOREA ポルソレア

“ソレア”とはスペイン語で「孤独」のこと。フラメンコの鬼才 小島章司が孤高の精神世界を舞いました。

12月23日(土) 13:00～/15:00～  
 会場 横浜ラポール  
 入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円  
 出演 小島章司・小島章司フラメンコ舞踊団(踊り)、ホセ・デ・ラ・マルガラ(カンテ)、山崎まさし(ギター)

企画委員 江崎司



## 平成8年度

### 大倉山JAZZクラブ スペシャルビッグバンド

音が動く、体が動く、心が動く、ビッグバンドの魅力をお届けするジャズコンサートを開催しました。

10月27日(日) 16:00～
会場 港北公会堂
入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円
出演 大倉山JAZZクラブ スペシャルビッグバンド
スペシャルゲスト 原田靖(トロンボーン)、杉村彰(トランペット)、山本勇(ドラム)、新澤健一郎(ピアノ)、田辺信男(テナーサックス)、麻生光希(ボーカル)
曲目 テイクザ・Aトレイン、ワンオクロック、ジャンプ、シカゴ ほか
企画委員 平賀三男
コメント 原田靖&シティーズウィンガーズ+アマチュア演奏者と美しいトロンボーンの音色の原田靖氏の演奏でした。



### 宮沢賢治生誕100年記念 月夜のサンタマリア

宮沢賢治の童話を題材にした愛と感動のファンタジーを上演しました。

11月2日(土) 15:00～
会場 港北公会堂
入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円
出演 前進座
作 如月小春
演出 香川良成
企画委員 熊田正春



### あの歌、この歌 赤とんぼから川の流れるようにまで

ソリスト5人と公募で特別編成した港北区アートピア合唱団との共演で、クラシックの名曲と、「ここに幸あり」、「川の流れるように」、「いい日旅立ち」などのヒット曲の数々を、素晴らしい歌声と楽しいお話をまじえてお届けしました。

11月9日(土) 16:00～	曲目 赤とんぼ、ブルーライトヨコハマ、川の流れるように、赤いスイートピー、いい日旅立ち ほか
会場 港北公会堂	企画委員 中村博之
入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円	コメント 童謡から歌謡曲までの名曲を、クラシックの歌手が歌いました。
出演 岩崎由紀子、金子みどり、安念千重子、中村博之、飯島隆太郎、鳥井俊之、中島慶子、港北区アートピア合唱団	



### 岡田昌巳スペインを踊る ファンタシア・デ・フラメンコ

世界で活躍している岡田昌巳が、フラメンコとスペインクラシック舞踊で華麗に舞いました。

11月16日(土) 13:30～/16:30～
会場 横浜ラポール
入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円
出演 岡田昌巳スペイン舞踊団
企画委員 江崎司



### 港北クラシックコンサート ドイツ・ロマン派の調べ

シューベルト、ベートーヴェン、ブラームスの名曲をお届けしました。

11月17日(日) 14:00～
会場 港北公会堂
入場料 一般2,000円 中学生以下1,000円
出演 豊嶋泰嗣・白石禮子(ヴァイオリン)、店村眞積・馬淵昌子(ヴァイオリン)、堀了介・山本裕康(チェロ)
曲目 シューベルト/弦楽3重奏 D.471、ベートーヴェン/弦楽3重奏(セレナーデ)V 作品8、ブラームス/弦楽6重奏 作品18
企画委員 堀了介
コメント ドイツを代表する三人の作曲家の弦楽アンサンブルを楽しんでいただきました。



## 平成9年度

### スーパービッグバンドサウンズ THE KING

日本を代表するジャズ演奏家で特別編成した「THE KING」によるジャズコンサートを開催しました。

10月25日(土) 18:30～
会場 港北公会堂
入場料 3,500円
出演 THE KING
ゲスト テリー水島(ボーカル)
曲目 スウィングしなけりや意味がない、A列車で行こう ほか
企画委員 平賀三男
コメント 日本を代表するJAZZプレイヤーで結成されたビッグバンド。演奏曲目すべて前田憲男氏の編曲によるものでした。

### オペラコンサート オペラは楽しい

ソリストと港北区民交響楽団の協演で、「椿姫」「こうもり(序曲)」「メリー・ウィドウ」などオペラの名曲をお届けしました。

11月16日(日) 16:00～
会場 港北公会堂
入場料 2,000円
出演 三縄みどり、二階谷悠介、小栗純一、白川和浩、コーロ・みお(女性合唱)、港北区民交響楽団
司会 中村博之
企画委員 中村博之
コメント 舞台装置のない歌を、歌手の表現力でいかに見せるかが大変でした。

### 東京打撃団 和太鼓の魅力

和太鼓の圧倒的な音圧とアンサンブルの魅力をお届けしました。

11月30日(日) 16:00～
会場 港北公会堂
入場料 2,000円
出演 東京打撃団
企画委員 岡幹絵
コメント 日本で最長継続している「鼓童」出身者達の迫力ある演奏でした。



## 平成10年度

### 港北アートギャラリー

区民の方々が創作された作品の展覧会を開催しました。

11月4日(水)～9日(月)
会場 区役所1階区民ホール
入場料 無料
来場者数 約1,000人
出展 塩坂靖子(押し花) ほか
出展種目 押し花・水墨画・油絵・押絵・七宝焼・絵手紙・彩墨画・カリグラフィー・3D・彫金
企画委員 塩坂靖子
コメント 出品者、来場者で会場は賑わいました。

### 横浜ローザ

女優 五大路子が赤い靴の娼婦の伝説を題材にしたひとり芝居を上演しました。

11月8日(日) 16:30～
会場 港北公会堂
入場料 2,000円
来場者数 536人
コメント 伊勢佐木町にいたひとりの白塗りの老娼婦を取材し、「生きるとは」「戦争とは」をテーマに問いかけた横浜発のひとり芝居でした。
出演 五大路子
作 杉山義法
企画委員 五大路子

### ファンタジージャズコンサート

5人のトロンボーン奏者「T-SLIDING」の素晴らしいハーモニーをお届けしました。

11月29日(日) 18:00～
会場 港北公会堂
入場料 2,000円
来場者数 300人
出演 早川隆章とT-SLIDING&ビッグバンド
ゲスト ラ・モード
曲目 ムーンライト・セレナーデ、ビバップ ほか
企画委員 平賀三男
コメント 早川隆明とT-SLIDING+その仲間の演奏。ブレンミラー、カウントベシー、デュークエリントンの代表曲を演奏しました。



### 港北ニューイヤーコンサートinみなとみらい

久保田巧、店村眞積、堀了介、海老彰子によるクラシックコンサートを開催しました。

平成11年1月16日(土) 14:00～	曲目 サン・サーンス/ピアノトリオ第2番ホ短調Op.92、ドヴォルザーク/ピアノカルテット第2番変ホ長調Op.87
会場 横浜みなとみらいホール 小ホール	企画委員 堀了介
入場料 2,000円	コメント 初めてみなとみらいホールにて開催されるコンサートでした。公会堂とは違う雰囲気を感じていただけたと思います。
来場者数 253人	
出演 久保田巧(ヴァイオリン)、店村眞積(ヴィオラ)、堀了介(チェロ)、海老彰子(ピアノ)	

## 平成11年度 港北区制60周年記念

### クラシックリクエストコンサート

区民の方々からリクエストしていただいた曲を中心にお届けしました。

10月11日(祝・月) 14:00～	来場者数 1,515人
会場 横浜みなとみらいホール大ホール	企画 港北芸術祭実行委員会
入場料 500円	
演奏 港北区民交響楽団、横山奈加子(ヴァイオリン独奏)	
指揮 白河和治	
司会 後藤美代子	
曲目 チャイコフスキー/「くるみ割り人形」組曲より、メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲ホ短調 ほか	

### バロック音楽の楽しみ

区民の方々からリクエストしていただいた曲を中心にお届けしました。

12月5日(日) 15:30～
会場 港北公会堂
入場料 2,500円
出演 渡邊順生(チェンバロ)、有田正広(フラウトトラベルソ)、神戸榎樹美(ヴァイオリン・ダ・ガンバ)、山岡重治(リコーダー)、ザ・バロック・バンド(古楽器使用)
曲目 ヴィヴァルディ/「四季」より「秋」、パッサ/ G線上のアリア、パッヘルベル/カノン ほか
コメント 現在の日本でトップレベルにある古楽器演奏者たちのバロック音楽でした。
来場者数 359人
企画委員 岡幹絵

### 港北書道展

区民の方々が創作された書道作品の展覧会を開催しました。

11月24日(水)～12月7日(火)
会場 区役所1階区民ホール
入場料 無料
来場者数 約1,000人
作品数 47点
企画 港北芸術祭実行委員会

### 港北絵画展

区民の方々が描いた絵画作品(油絵、水彩など)の展覧会を開催しました。

12月1日(水)～5日(日)
会場 大倉山記念館
入場料 無料
来場者数 約500人
出品 山本貞「早春譜」(賛助出品) ほか
作品数 85点
企画 港北芸術祭実行委員会

### 魅惑のフラメンコ

碓山奈奈ほか、スタジオ・エラン・ヴィタールのメンバー16名が舞いました。

平成12年1月23日(日) 15:00～
会場 港北公会堂
入場料 2,000円
来場者数 462人
出演 碓山奈奈、スタジオ・エラン・ヴィタール
企画委員 江崎司



## 平成12年度

### ニューヨークの思い出をあなたに

日本を代表するスーパービッグバンド 宮間利之とニューハードによるジャズコンサートを開催しました。

12月2日(土) 18:00～
会場 港北公会堂
入場料 2,500円
来場者数 335人
出演 宮間利之とニューハード、三橋貴風(尺八)、外山香(箏)
曲目 DONNA LEE、MANTECA、DOXY、生霊、振り袖は泣く ほか
企画委員 平賀三男
コメント ニューハードと港北芸術祭実行委員会の三橋貴風氏のコラボレーション演奏を行いました。この年は、ニューハードが渡米演奏をした年でした。

### 驚異の箏・尺八の世界

五大路子・三橋貴風のトーク&コンサートを開催しました。

12月9日(土) 18:00～	入場料 2,500円
会場 港北公会堂	来場者数 302人
出演 演奏:三橋貴風(尺八)、吉村七重・山田由紀(箏)、港北三曲会、日本音楽集団	
司会 五大路子、三橋貴風	
曲目 白雲青鸞、萌春、複協奏曲 ほか	
後援 日本音楽集団	
企画委員 三橋貴風	
コメント 邦楽のレパートリーのほかに、五大路子さんの朗読で「クリスマスキャロル」を聴いていただき、尺八でパッサの「アヴェマリア」も演奏しました。	



## 21世紀へはばたく日本の歌

心に響く懐かしい歌声をお届けしました。

平成13年1月28日(日) 14:00～	
会場	港北公会堂
入場料	2,500円
来場者数	350人
出演	飯田照子、飯田千夏、芳賀美穂、三縄みどり、安念千重子、安念奈津、中村博之、宮本益光、コーロ・みお、鳥井俊之(ピアノ)、山田由紀(箏)

## 平成13年度

## 横浜ローザ

女優 五大路子が赤い靴の娼婦の伝説を題材にしたひとり芝居を上演しました。(2002FIFAワールドカップ™200日前記念リレーイベント)

	
11月17日(日) 15:00～	
会場	港北公会堂
入場料	前売2,000円/当日2,500円
来場者数	578人
出演	五大路子
脚本	杉山義法
企画委員	五大路子
コメント	2002FIFAワールドカップ™200日前記念の16区リレーイベントの一環として、港北公会堂で上演しました。

## バロック時代の音楽とダンス

バロック時代にテレマンやバッハらが作曲した音楽と、宮廷舞踏をお届けしました。

平成14年1月27日(日) 14:30～		
会場	港北公会堂	曲目
入場料	2,500円	パッハ／ブランデンブルグ協奏曲第1番へ長調BWV1046、アルピノニ／オーボエ協奏曲二短調 ほか
来場者数	281人	企画委員
出演	渡邊順生(指揮・チェンバロ)、本間正史(オーボエ)、塚田聡(ホルン)、渡邊慶子・桐山健志(ヴァイオリン)、崎川晶子(チェンバロ)、ザ・バロックバンド(合奏)、古典舞踏研究会・新倉好子・市瀬陽子・山縣真美子・鶴見未穂子(バロックダンス)	コメント

## 平成14年度

## 森嘉子ゴスペルを踊る

日本におけるアフロダンスの第一人者 森嘉子と、東京アフロダンス舞踊団によるダンスパフォーマンスをお届けしました。

12月14日(土) 13:30～/16:30～	
会場	横浜ラポール
入場料	2,000円
来場者数	248人
出演	森嘉子、東京アフロダンス舞踊団
構成・振付・演出	森嘉子
企画委員	江崎司

## 原田靖&シティ・スウィンガーズ スペシャルゲスト・水森亜土

スペシャルゲストに水森亜土を迎え、スウィングの魅力をお届けしました。

平成15年1月19日(日) 16:30～		
会場	港北公会堂	曲目
入場料	2,000円	シング・シング・シング、エアメールスペシャル、ストライク アップ ザ バンド、ラプレーター、ハーレムノクターン、素敵な貴方 ほか
来場者数	295人	企画委員
出演	原田靖&シティ・スウィンガーズ、水森亜土(ボーカル)	コメント

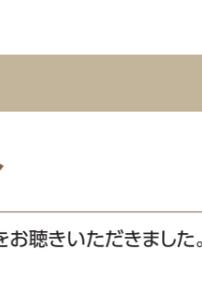
曲目	早春賦、めだかの学校、花、冬景色、さっちゃん、旅愁、雪の降る街を ほか
企画委員	中村博之
コメント	日本の名曲がだんだん薄れていきます。もう一度振り返りました。

## 乙女文楽の愉しみ

本来は3人で操る人形を、乙女が1人で遣う文楽をお届けしました。

平成14年1月20日(日) 14:00～	
会場	港北公会堂
入場料	2,000円
入場者数	201人
出演	ひとみ座乙女文楽
演奏	一般社団法人 義太夫協会
演目	『壺坂壘験記』より「山の段」、『義経千本桜』より「吉野山道行」、文楽のお話(人形の遣い方等)
企画委員	塩坂靖子
コメント	高校生の時に学校公演で出会い、驚き感動をした乙女文楽の出处が元住吉にある人形劇団ひとみ座と分かり、再度驚きました。

	
11月17日(日) 15:00～	
会場	港北公会堂
入場料	2,500円
来場者数	281人
出演	渡邊順生(指揮・チェンバロ)、本間正史(オーボエ)、塚田聡(ホルン)、渡邊慶子・桐山健志(ヴァイオリン)、崎川晶子(チェンバロ)、ザ・バロックバンド(合奏)、古典舞踏研究会・新倉好子・市瀬陽子・山縣真美子・鶴見未穂子(バロックダンス)

	
11月20日(日) 15:00～	
会場	港北公会堂
入場料	2,500円
来場者数	281人
出演	渡邊順生(指揮・チェンバロ)、本間正史(オーボエ)、塚田聡(ホルン)、渡邊慶子・桐山健志(ヴァイオリン)、崎川晶子(チェンバロ)、ザ・バロックバンド(合奏)、古典舞踏研究会・新倉好子・市瀬陽子・山縣真美子・鶴見未穂子(バロックダンス)

## 港北 若い芽のコンサート

若手音楽家たちの奏でるフレッシュな調べをお聴きいただきました。

平成15年1月12日(日) 14:30～	
会場	港北公会堂
入場料	1,500円
来場者数	251人
出演	飯田千夏(ソプラノ)、池上英樹(打楽器)、末松茂敏(ピアノ)、前田リリ子(バロックフルート)、横山奈加子(ヴァイオリン)
曲目	落葉松、ベートーヴェン/ヴァイオリンソナタ第5番へ長調「春」 ほか
企画委員	岡幹絵
コメント	様々なジャンルで活躍する若手演奏家を紹介しました。

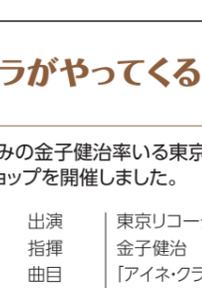
	
12月14日(土) 13:30～/16:30～	
会場	横浜ラポール
入場料	2,000円
来場者数	248人
出演	森嘉子、東京アフロダンス舞踊団
構成・振付・演出	森嘉子
企画委員	江崎司

## 平成15年度

## 港北寄席

三遊亭鳳楽らによる落語やマジック芸をお届けしました。

平成16年1月24日(土) 14:30～	
会場	港北公会堂
入場料	1,500円
来場者数	351人
出演	三遊亭鳳楽、三遊亭鳳好、花島世津子、三遊亭鳳志
企画委員	塩坂靖子
コメント	五代目三遊亭円楽一門の四天王のひとりである鳳楽師匠のにぎわい座の楽屋に、お世話くださる佐藤氏、区の担当者と三人で訪問しました。

	
1/24	
会場	港北公会堂
入場料	1,500円
来場者数	329人

NHK教育テレビ「歌えリコーダー」でおなじみの金子健治率いる東京リコーダーオーケストラが、リコーダー合奏の魅力をお届けしました。2月15日(日)には、リコーダーワークショップを開催しました。

平成16年2月22日(日) 14:30～		
会場	港北公会堂	出演
入場料	一般1,500円 高校生以下800円	指揮
来場者数	329人	曲目

東洋楽器製作所

岡幹絵

小・中学の音楽授業でおなじみのリコーダー合奏の楽しさを知っていただきました。

東京リコーダーオーケストラ

11月13日(土) 14:00～	
会場	港北公会堂
入場料	前売2,000円/当日2,500円
来場者数	307人
出演	V.P. ラーマクリシュナン・ナイル、サダナム・クリシュナンクッティ ほか
解説	ゴーパラン・ヴェーヌ
プログラム	「キーチャカ・ヴァダム」(キーチャカの殺害)
企画委員	塩坂靖子
コメント	なかなか観ることが出来ない南インドの伝統舞踊劇をひとみ座が紹介してくださり、公会堂の内も外も大変盛り上がりました。

## プラハ少年少女合唱団クリスマス・コンサート

チェコの子どもたちによる歌と踊りのコーラス・エンターテインメント。地元の中学生たちとの合唱も織り交ぜたステージをお届けしました。

12月5日(日) 14:00～	
会場	港北公会堂
入場料	一般2,000円 高校生以下1,000円
来場者数	273人
出演	プラハ少年少女合唱団
共演	港北区の市立中学校合唱部のメンバー
曲目	世界の名曲の数々、ヨーロッパ・アメリカ・チェコ・モラヴィアのクリスマスキャロル
企画委員	三橋貴風
コメント	世界的なプラハ少年少女合唱団と地元の市立中学校合唱部のメンバーとのコラボレーションが実現して、夢のような一日となりました。

	
12月5日(日) 14:00～	
会場	港北公会堂
入場料	一般2,000円 高校生以下1,000円
来場者数	273人

## デーモン小暮の邦楽維新 Collaboration 横浜冬の陣

デーモン閣下、邦楽界に新風を注入！邦楽の達人たちとあいまみえました。

平成16年2月14日(土) 18:00～	
会場	港北公会堂
入場料	3,000円
来場者数	540人
出演	デーモン小暮閣下(語り・ボーカル・ナビゲーション)、三橋貴風(尺八)、友吉鶴心(琵琶)、黒船バンド
プログラム	厳冬版「耳無し芳一」、デーモン閣下vs邦楽器バトルセッション ほか
企画委員	三橋貴風
コメント	現在このシリーズはなんと18年目に突入しましたが、この時が横浜市内での初公演で、大きなインパクトがありました。

	
2/14	
会場	港北公会堂
入場料	3,000円
来場者数	540人

## 平成16年度

### 南インド・伝統舞踊劇 **カタカリ**

世界の演劇にあって日本の「歌舞伎」になぞらえて語られるカタカリ。インドの人々の生活に深く根付く伝統芸能に触れて、生きたインドを感じていただきました。当日は、公会堂1階&中庭スペースにてインドまつりを同時開催し、本格カレーや雑貨のお店、展示会が限定でオープンしました。10月31日(日)には、カタカリをはじめとしたインド文化が体験できるワークショップ「南インドの舞踊と太鼓」を開催しました。

11月13日(土) 14:00～	
会場	港北公会堂
入場料	前売2,000円/当日2,500円
来場者数	307人
出演	V.P. ラーマクリシュナン・ナイル、サダナム・クリシュナンクッティ ほか
解説	ゴーパラン・ヴェーヌ
プログラム	「キーチャカ・ヴァダム」(キーチャカの殺害)
企画委員	塩坂靖子
コメント	なかなか観ることが出来ない南インドの伝統舞踊劇をひとみ座が紹介してくださり、公会堂の内も外も大変盛り上がりました。

	
11月13日(土) 14:00～	
会場	港北公会堂
入場料	前売2,000円/当日2,500円
来場者数	307人
出演	V.P. ラーマクリシュナン・ナイル、サダナム・クリシュナンクッティ ほか
解説	ゴーパラン・ヴェーヌ
プログラム	「キーチャカ・ヴァダム」(キーチャカの殺害)
企画委員	塩坂靖子
コメント	なかなか観ることが出来ない南インドの伝統舞踊劇をひとみ座が紹介してくださり、公会堂の内も外も大変盛り上がりました。

### モダンジャズの真髄 **ニューイヤー・ジャズコンサート**

華麗でスピード感あふれるピアノタッチでジャズの名曲を弾く岸ミツアキ。心温まる演奏を聴かせるジャズトランペッター村田浩。2つのグループを迎えて「ジャズの真髄」をお届けしました。

平成17年1月23日(日) 16:30～	
会場	港北公会堂
入場料	2,000円
来場者数	281人
出演	岸ミツアキトリオ+藤井寛、村田浩&THE BOP BAND
曲目	SMILE、SPRIT KICK ほか
企画委員	平賀三男
コメント	ジャズのスタイルで人気のピアノトリオとバップジャズの2バンドによるコンサートでした。

	
1月23日(日) 16:30～	
会場	港北公会堂
入場料	2,000円
来場者数	281人

## ゲイリー・カー クリスマスコンサート

超絶技巧が奏でるスーパー・エンターテインメント！ Mr.コントラバスが世界で一番ハッピーなクリスマスをお届けしました。

12月14日(水) 19:00～	会場	港北公会堂
会場	入場料	3,000円
来場者数	出演	ゲイリー・カー(コントラバス)、ハーモン・ルイス(ピアノ)
曲目		ヘンデル/オンブラ・マイ・フ、シューベルト/アルペッジョーネ・ソナタ イ短調、チャイコフスキー/ただ憧れを知るものだけが、聖しこの夜、ジングルベル、雪の降る街を、浜辺の歌、からたちの花 ほか
企画委員		三橋貴風
コメント		クラシック音楽のみならず、ほかのジャンルでも大活躍のゲイリー・カーのとともサービス精神に溢れたライブ的な公演でした。



## バレエと音楽のcollaboration

尺八で踊るバレエ。Choreographer深沢和子が紡ぐ新感覚のバレエ公演を開催しました。

12月4日(日)には、やさしいクラシックバレエのレッスンで美しいからだづくりを行うワークショップ「深沢和子のクラシックバレエによる颯爽ウォーキング」を開催しました。

平成18年1月7日(土) 14:30～/18:30～、8日(日) 13:30～	会場	横浜ラポール
会場	入場料	2,500円
来場者数	出演	386人 安達悦子、武元加寿子 ほか
演奏		三橋貴風(尺八)、外山香(二十絃箏)、堀了介(チェロ)、佐藤美奈子(ピアノ)
プログラム		サン・サーンス/瀕死の白鳥、ガーシュイン/Rialto Ripples ほか
演出・振付		深沢和子
企画委員		深沢和子



## 神奈川ゴールデンコンサートin港北

「二期会」[藤原オペラ]の声楽家によるコンサートを開催しました。

平成18年1月22日(日) 14:30～	会場	港北公会堂
会場	入場料	2,500円
来場者数	出演	564人 鶴岡文子、斉田正子、中澤桂、芳賀美穂、村田由紀子、安念千重子、栗本尊子、中村博之、早瀬一洋、草野一哉、宮本益光、コーロ・みお、コーロ・ピアンカ、アンサンブル・レーヴェ、鳥井俊之・中島慶子・皆川純一(ピアノ)
曲目		「蝶々夫人」より ある晴れた日に、「冬のソナタ」より 最初から今まで ほか
企画委員		中村博之
コメント		歌い手は港北区在住の方を選びました。



## 東京キューバンボーイズ

ラテン音楽界に「東京キューバンボーイズ」復活！ハッピーでエネルギッシュなサウンドと、三橋貴風(尺八)の邦楽がコラボレーションしました。

12月2日(土) 17:00～	出演	見砂和照と東京キューバンボーイズ
会場	ゲスト	豊岡豊(パーカッション)、ディーバ・ノリコ(ボカール)、三橋貴風(尺八)、ナルシン・メディナ ダンスカンパニー
会場	入場料	2,500円
来場者数	曲目	415人 Miami Beach Rumba、さくら、Siboney、Mambo No.5、Cielito、Lindo、城ヶ島の雨、闘牛士のマンボ ほか
	企画委員	平賀三男
	コメント	初代東京キューバン解散後、ご子息の見砂和照氏が再結成。ラテンの名曲を演奏。ラテンの踊りもありました。



## ピアノとスライドでつづる動物たちの詩 仲道郁代の光のこどもたち

子どもたちの素敵な音楽との出会いのために、仲道郁代のコンサートを開催しました。

平成19年1月21日(日) 14:30～	会場	港北公会堂
会場	入場料	一般2,500円 小学生以下500円
来場者数	出演	329人 仲道郁代(ピアノ・おはなし)
プログラム		光のこどもたち、リスト/愛の夢第3番、モーツァルト/トルコ行進曲、ショパン/子犬のワルツ ほか
企画委員		三橋貴風
コメント		クラシック音楽の最前線で活躍している仲道郁代さんが、スライドを使ったとてもアットホームなパフォーマンスを展開しました。



## 港北寄席

寄席の賑わいをお楽しみいただきました。

平成19年2月24日(土) 14:30～	会場	港北公会堂
会場	入場料	1,500円
来場者数	出演	330人 金原亭馬生、古今亭菊春、金原亭馬治、金原亭馬吉
企画委員		塩坂靖子
コメント		金原亭馬生と古今亭菊春が寿獅子など息の合った賑やかな踊りを披露していただき、寄席の楽しさが味わえました。



## 人形劇公演 大どろぼうホッツェンプロッツ

世界中で愛された「大どろぼうホッツェンプロッツ」がまたまた日本に現れた！ 愉快な大どろぼうが巻き起こすユーモアとサスペンスあふれる物語を上演しました。

11月23日(祝・金) 14:30～	会場	港北公会堂
会場	入場料	一般2,000円 小学生以下500円
来場者数	出演	455人 人形劇団ひとみ座
作		オトフリート・プロイスラー(偕成社版)
脚本・演出		中村浩三
企画委員		藤川和人
コメント		岡幹絵
		世界の名作を人形劇で子どもたちに楽しんでいただきました。



## D.グレイルザンマー ピアノコンサート

平成18年発売のモーツァルト協奏曲を弾き語りしたCDが海外主要紙で高い評価を得るなど、世界各地で活躍しているD.グレイルザンマーの格調高い演奏をお聴きいただきました。

11月25日(日) 14:30～	会場	港北公会堂
会場	入場料	2,500円
来場者数	出演	268人 デイヴィッド・グレイルザンマー(ピアノ)
共演		神奈川フィルハーモニー管弦楽団
曲目		モーツァルト/アダジオ変ロ長調、バッハ/ピアノ協奏曲二短調BWV 1052 ほか
企画委員		山岡優子



## 港北寄席

笑点でおなじみの三遊亭好楽による落語会を開催しました。

12月14日(日) 13:30～	会場	慶應義塾大学日吉キャンパス「協生館」
会場	入場料	2,000円
来場者数	出演	490人 三遊亭好楽、三遊亭竜楽、三遊亭好の助
企画委員		塩坂靖子
コメント		五代目三遊亭円楽一門の四天王の二人目に、巷で人気の竜楽も加わり、新装成った広い協生館は賑わいましたが、演者が遠くに見えました。



## 角田健一ビッグバンド ニューイヤー・ジャズコンサート

ビッグサウンド！ビッグプレー！ビッグスイング！スイングから武満徹まで、ジャズの魅力をお届けしました。

平成21年1月24日(土) 16:00～	会場	慶應義塾大学日吉キャンパス「協生館」
会場	入場料	一般2,500円 中学生以下1,500円
来場者数	出演	460人 角田健一ビッグバンド
曲目		シング・シング・シング、A列車で行こう、スペイン、白い朝、MI・YO・TA(ミ・ヨ・タ) ほか
企画委員		平賀三男
コメント		国内ビッグバンド部門人気No.1の実力。名曲の数々の演奏を、日吉慶應の藤原洋記念ホールで行いました。



デーモン小暮の邦楽維新Collaborationと煩惱のハムレット

“邦楽使いの達魔”デーモン閣下&黒船バンド、“うなるカリスマ浪曲師”国本武春×“尺八界の巨匠”三橋貴風、和の調べの既成概念を打破し続けるCollaborationシリーズの第28弾公演を開催しました。

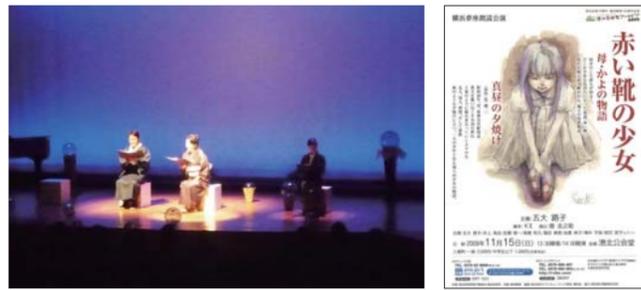
6月20日(土) 18:00~  
 会場 港北公会堂  
 入場料 4,000円  
 来場者数 550人  
 出演 デーモン小暮閣下(朗読・歌唱)、国本武春(浪曲)、三橋貴風(尺八)、黒船バンド  
 プロデュース 三橋貴風  
 企画委員 三橋貴風  
 コメント 6年振りの地元での同シリーズ、亡き浪曲の国本武春さんがゲスト。現在のみなとみらいホールの主催シリーズへの一歩となりました。



横浜夢座朗読公演  
赤い靴の少女 母・かよの物語／真昼の夕焼け

時代を超え語り継がれる親子の情愛物語「赤い靴の少女 母・かよの物語」と横浜大空襲での実話をもとにした物語「真昼の夕焼け」の2本を上演しました。

11月15日(日) 14:00~  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般2,500円 中学生以下1,000円  
 来場者数 500人  
 出演 五大路子、井上高志、加瀬慎一、高橋和久、福田麻恵、由愛典子、端本宇良、前田涼子(ピアノ)  
 企画 五大路子  
 脚本 KI  
 演出 畑圭之助  
 共催 横浜夢座  
 企画委員 五大路子  
 コメント 「赤い靴の少女 母・かよの物語」は、赤い靴の歌に秘められた少女と母の実話を読み芝居として生み出した作品でした。「真昼の夕焼け」は、横浜大空襲の実話で、16歳の少年が六角橋から逃げ惑う姿を読み芝居とした横浜夢座の作品でした。



港北ゴールデンコンサート

冬から春への歌・煌めくオペラのアリア

冬と春の歌とオペラのアリアを中心とした声楽コンサートを開催しました。

平成24年 1月14日(土) 14:00~  
 会場 港北公会堂  
 入場料 3,000円  
 来場者数 538人  
 出演 飯田千夏、小林厚子、斉田正子、佐々木典子、芳賀美穂、安念千重子、安念奈津、岡田道子、中村博之、小栗純一、宮本益光、鳥井俊之・早瀬充恵(ピアノ)、燕友合唱団(合唱)  
 曲目 雪の降る町を、さくら横丁、「蝶々夫人」より ある晴れた日に、「ドン・ジョバンニ」より セレナーデ ほか  
 企画・構成 中村博之  
 企画委員 中村博之  
 コメント 冬から春への歌の内容を、優れた歌い手たちが輝かしい声の魅力で歌いました。



港北寄席

三遊亭円橘らが親子で楽しめる落語と紙切り芸をお届けしました。

平成24年 2月4日(土) 13:30~  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般 前売2,000円/当日2,500円 中学生以下1,000円  
 来場者数 350人  
 出演 三遊亭円橘、三遊亭楽之介、林家花(紙切り)、鶴田弥生(三味線)  
 企画委員 塩坂靖子  
 コメント 五代目三遊亭円楽一門の四天王の三人目。チラシの制作を任されて、押し花で三遊亭の紋と出演者を動物で表現してみました。



アメリカンスペシャルジャズコンサート

ジョー・ラバーベラ カルテット フィーチャリング パット・ラバーベラ

感動のジャズサウンドをお届けしました。

12月12日(日) 15:00~  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般 前売2,800円/当日3,500円  
 中学生以下 前売1,500円/当日2,000円  
 来場者数 343人  
 出演 ジョー・ラバーベラ、パット・ラバーベラ、ビル・カンリフ、マティアス・スベンソン  
 曲目 マイ・フェイヴァリット・シングス、スマイル、いそしぎ ほか  
 企画委員 平賀三男  
 コメント リーダーのジョー・ラバーベラはビル・エバンスの最後のドラマーとして有名。カルテットでの演奏でした。



注文の多い料理店

宮沢賢治の写し絵劇場

光と影で織りなす「写し絵」と糸あやつり人形たちが、宮沢賢治の代表作「注文の多い料理店」の幻想世界にお連れしました。

平成23年 1月23日(日) 14:30~  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般 前売2,000円/当日2,500円  
 中学生以下 前売800円/当日1,500円  
 来場者数 310人  
 出演 結城座  
 原作 宮沢賢治  
 脚本・演出 山元清多  
 企画委員 岡幹絵  
 コメント 江戸時代から続く糸あやつり人形劇団の希少で貴重な文化財産を紹介しました。



港北芸術祭実行委員会設立20年記念公演  
まぼろしの篠原城 読み芝居・音楽と語りが織りなす三重奏

新横浜の笹原の丘に花ひらく戦国ロマン  
 現在の新横浜駅近くにあった篠原城を題材とした物語を、語りとチェロ・尺八の音楽とともにお届けしました。

12月1日(土) 18:00~、2日(日) 14:00~  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般 前売2,500円/当日3,500円  
 中学生以下 前売1,000円/当日1,500円  
 来場者数 1,111人  
 出演 五大路子(語り)、堀了介(チェロ)、三橋貴風(尺八)  
 作・演出 畑圭之助  
 企画委員 五大路子  
 コメント 五大路子:港北芸術祭実行委員会が生み出したオリジナル作品。音楽と語りによって、失われてゆくふるさと港北の史跡「篠原城」を掘り起こし、この地に生きた人々の想いと戦いの無意味さを描いた地域発信の作品でした。堀了介:めったに組むことのない3人のコラボレーションでした。ストーリーに合わせたメロディーを探し出して演奏をしたり、情景描写の効果音を工夫するなど、私自身も大いに楽しむことができた公演でした。三橋貴風:五大路子さん提案の地元にゆかりのテーマに、港北芸術祭実行委員のメンバーを中心に他の場所からは生まれ得ない内容の自主企画を目指して構成いたしました。ある意味では、言葉では説明することのできない特別なパフォーマンスと言えるでしょう。本年の再演をご期待ください。



## ラ・バーベラ・ブラザース・ビッグバンドJazz Concert

パット、ジョン、ジョーの三兄弟率いる豪華ワールドクラスメンバーによるグラミー賞ノミネートビッグバンドの来日公演を開催しました。

9月15日(日)15:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般 前売2,500円/当日3,500円  
 中学生以下 前売1,000円/当日1,500円  
 来場者数 547人  
 出演 ラ・バーベラ・ブラザース・ビッグバンド  
 曲目 A列車で行こう、キャラバン、スペイン、チュニジアの夜 ほか  
 後援 アメリカ大使館、横浜アーツフェスティバル実行委員会  
 企画委員 平賀三男  
 コメント アメリカから来日したアメリカ人による本場のビッグバンドサウンドの魅力をお届けしました。



## シンフォニア・アンサンブル・テレマン 室内楽コンサート

聴き覚えはあるけれど生で聴く機会の少ないテレマン、バッハ、ヴィヴァルディ、モーツァルトの名曲を、鍵盤楽器チェンバロなどの古楽器を含めた24名の小編成で演奏しました。

平成26年 1月13日(祝・月)14:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般 前売2,000円/当日2,500円  
 中学生以下 前売1,000円/当日1,500円  
 来場者数 480人  
 出演 三原明人(指揮/ヴァイオリン・ソロ)、半澤尚美(チェンバロ・ソロ)、伊藤啓子(フルート・ソロ)、菊池晶子・龍野万里絵(ヴァイオリン・ソロ) ほか  
 企画委員 岡幹絵  
 コメント よく耳にするけれど、生で聴くのは初めてという方に。



## 角田健一ビッグバンドジャズコンサート

ビッグバンドよ永遠に! バンド結成25周年 4大ビッグバンドに捧げる

ベニー・グッドマン、グレン・ミラー、デューク・エリントン、カウント・ベイシーの4大ビッグバンドの代表曲を中心に演奏しました。

10月25日(日)15:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般 前売2,500円/当日3,000円  
 中学生以下 前売1,500円/当日2,000円  
 来場者数 580人  
 出演 角田健一ビッグバンド  
 曲目 シング・シング・シング、ムーンライト・セレナーデ、A列車で行こう、ワン・オクロック・ジャンプ ほか  
 企画委員 平賀三男  
 コメント 結成25年の円熟された演奏と、全曲が角田健一氏による編曲であることも紹介しました。



## 港北寄席 三遊亭円楽独演会

笑点でおなじみの三遊亭円楽による落語会を開催しました。

12月6日(日)14:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 前売2,500円/当日3,000円  
 来場者数 559人  
 出演 三遊亭円楽、三遊亭楽大  
 企画委員 塩坂靖子  
 コメント 五代目三遊亭円楽一門の四天王の4人目。楽太郎から六代目円楽に昇格したため、当初は実現も危ぶまれましたが、チケットはすぐ完売でした。



## 港北ゴールデンコンサート

夏の思い出

区内在住の一流の音楽家たちによるコンサートを開催しました。

6月21日(土)14:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 3,000円  
 来場者数 552人  
 出演 小林厚子、斉田正子、佐々木典子、芳賀美穂、弓田真理子、安念千重子、栗本尊子、田中奈美子、中村博之、小栗純一、倉沢一郎、鳥井俊之・深井利枝(ピアノ)  
 曲目 さくら横丁、落葉松、「蝶々夫人」より ある晴れた日に、「カルメン」より ハバナ ほか  
 企画・構成 中村博之  
 企画委員 中村博之  
 コメント 85歳(当時)の栗本さんが心から自分の人生を歌いました。



## 美女と野獣

薔薇の館に住むのは醜く恐ろしい野獣と、野獣に仕える子どものドラゴンペペ。主人公ベルの優しさと勇氣は二人を変えていく。美しい人形と素朴な音楽が織りなす奇跡の物語を上演しました。

12月6日(土)11:00～/15:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般 前売2,000円/当日2,500円 中学生以下500円  
 来場者数 382人  
 出演 人形劇団ひとみ座  
 原作 J.L.D.・ポーモン  
 脚本 宇野小四郎、伊東史朗  
 演出 伊東史朗  
 企画委員 塩坂靖子  
 コメント 午前と午後の2回公演。人形のお可愛らしさや舞台装置の変化に驚きの声も。上演後、人形たちと握手ができて子どもたちは大喜びでした。



## ヒダノ修一with太鼓マスターズコンサート

結成10周年記念

2013年に「世界一の太鼓演奏技術を持つ人」に選ばれたヒダノ修一率いる「ヒダノ修一with太鼓マスターズ」による和太鼓コンサートを開催しました。

9月24日(土)17:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般 前売2,500円/当日3,000円  
 中学生以下 前売1,500円/当日2,000円  
 来場者数 460人  
 出演 ヒダノ修一with太鼓マスターズ  
 曲目 道草、鼓郷I、Baobab、ソーラン節 ほか  
 企画委員 岡幹絵  
 コメント 若い人から年配の人まで楽しめる和太鼓の熱演に元気が出ました。



## サンドアート・クラシック

飯面雅子が砂でかなてるコンサート

サンドアート・パフォーマンスの第一人者 飯面雅子のサンドアートと、堀了介・堀沙也香のチェロ、名田綾子のピアノの生演奏のコラボレーションをお届けしました。

11月26日(日)15:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般 前売2,000円/当日2,500円  
 中学生以下 前売1,000円/当日1,500円  
 来場者数 358人  
 出演 飯面雅子(サンドアート)、堀了介・堀沙也香(チェロ)、名田綾子(ピアノ)  
 プログラム YOKOHAMA evening、白鳥、銀河鉄道の夜 ほか  
 企画委員 堀了介  
 コメント サンドアートの素晴らしさ・楽しさを皆様にご存知いただくことができ、良かったと思いました。



## 港北文化祭アートピア

平成4年度に、港北芸術祭の前身である「港北文化祭アートピア」が開催されました。

### KOHOKU STRINGS CONCERT

堀了介とその仲間たち

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロによるクラシックコンサートを開催しました。

11月1日(日)14:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 無料  
 出演 松原勝也・鈴木理恵子(ヴァイオリン)、廣狩亮(ヴィオラ)、堀了介(チェロ)  
 曲目 ポロディン/弦楽四重奏第2番d-dur、ヨゼフ・ハイドン/ヴァイオリンとチェロのための弦楽二重奏曲、ミハエル・ハイドン/2本のヴァイオリンとチェロのための弦楽三重奏曲、モーツァルト/ディヴェルティメント第4番、パルトーク/2本のヴァイオリンのための弦楽二重奏曲から



### 永遠の華 押し花の世界

塩坂靖子と押し花季翔会作品展

世界的な活躍を続ける押し花作家 塩坂靖子らによる美しい押し花工芸を展示しました。

11月5日(木)～19日(木) 11月22日(日)～26日(木)  
 会場 プリンスパペ3階プラザ 会場 区役所1階区民ホール  
 入場料 無料 入場料 無料



### 日本伝統音楽の夕べ

雅楽、三曲、和太鼓、長唄など、日本の伝統音楽をお届けしました。

11月11日(水)19:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 無料  
 出演 長唄倭会、港北三曲会、興禅寺雅楽会、小机城址太鼓  
 曲目 勸進帳、二つの田園詩、越殿楽、あばれ太鼓 ほか



### 小さな芸術家たちの大きな才能

こども絵画ワークショップ「えのぐで遊ぼう」の作品展を開催しました。

11月20日(金)～30日(月)  
 会場 プリンスパペ3階プラザ  
 入場料 無料



### アルゼンチンタンゴ 巨匠ホルヘ・アルドゥを迎えて 本場アルゼンチンの名手達

「ラ・クンパルシータ」、「淡き光」など、アルゼンチンタンゴの名曲の数々をお届けしました。

11月21日(土)14:00～/18:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 一般 前売1,500円/当日1,800円  
 中学生以下 前売1,000円/当日1,200円  
 出演 ホルヘ・アルドゥ(ピアノ・指揮)、エルベルト・オルギン(第1バンドネオン)、ベンセスラオ・セリーニ(第2バンドネオン)、セサル・コラド(ヴァイオリン)、グスタボ・ロンザーニ(コントラバス)、マルセロ・サントス(歌手)  
 主催 港北ふれあい委員会/港北区役所  
 後援 アルゼンチン大使館/社団法人アルゼンチン協会



### 港北シネマふえすた

フランス映画黄金時代 巨匠ルネ・クレールの世界

次々と傑作を生み出し、フランス映画黄金時代を築き上げたルネ・クレールの2作品を上映しました。

11月28日(土)14:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 無料  
 トーク 映画批評家 田山力哉  
 映画 『自由を我等に』、『巴里祭』



### ウィーン・フィル首席奏者による華麗なるウィーンの響き

名門ウィーン・フィルの首席奏者らによるクラシックコンサートを開催しました。

11月29日(日)14:00～  
 会場 港北公会堂  
 入場料 無料  
 出演 ペーター・シュミードル(ウィーン・フィル首席クラリネット奏者)、シュテパントウルノフスキー(ウィーン・フィル首席ファゴット奏者)、浜名祥子(ピアノ)  
 曲目 ペーター・ヴェン/クラリネット、ファゴット、ピアノによる三重奏曲変ホ長調作品38、クワイター/クラリネット、ファゴット、ピアノによる三重奏曲変ホ長調作品43、メンデルスゾーン/演奏会用小品第1番へ短調作品113 ほか  
 後援 オーストリア大使館



### 大倉山JAZZクラブ 2ndライブ

当代随一の人気コンボが「枯葉」「A列車で行こう」などのポピュラージャズの名曲を熱演しました。

12月6日(日)19:00～  
 会場 大倉山記念館ホール  
 入場料 2,000円  
 出演 原田靖とシティスウィングーズ  
 曲目 ホワイトクリスマス、センチメンタルジャーニー、枯葉、ビギン・ザ・ビギン、キャラバン、ミュートモデル ほか  
 主催 大倉山JAZZクラブ/港北区役所



## 参加型事業の記録

地域文化活動を行っている区民に発表の機会を提供することにより、多くの区民が文化芸術に親しむ機会を作り、港北区における地域文化活動の振興を図ることを目的に、参加型事業を実施しています。

※主催が港北芸術祭実行委員会/港北区役所のものは記載を省略

### 夏休み親子コンサート

港北区民交響楽団による親子で楽しめるコンサート。演奏を聴く以外にも、楽器紹介や子どもに人気の歌をみんなで歌ったり、毎回団員が趣向を凝らしたコンサートです。平成12年度から実施。

主催 | 港北区民交響楽団/港北芸術祭実行委員会/港北区役所



### さわってみよう! 箏・尺八

日本の伝統楽器である箏と尺八の演奏ができる体験教室。平成28年度から実施。

主催 | 港北三曲会/港北芸術祭実行委員会/港北区役所



### 港北芸能大会

民謡・日舞などの大会。

主催 | 港北芸能協会/港北芸術祭実行委員会/港北区役所



### 港北三曲会演奏会

港北三曲会による箏・尺八・三絃の邦楽演奏会。

主催 | 港北三曲会/港北芸術祭実行委員会/港北区役所



### 小学校児童音楽会

区内市立25小学校の合同音楽会。合唱や器楽合奏などがあります。

主催 | 港北区小学校音楽研究会/港北芸術祭実行委員会/港北区役所

### 中学校生徒音楽会

区内市立9中学校の合同音楽会。合唱や器楽合奏、吹奏楽などがあります。

主催 | 港北区中学校教育研究会音楽部会/港北芸術祭実行委員会/港北区役所

### オーケストラ体験教室

楽器演奏の経験がある一般区民が1日だけ港北区民交響楽団と一緒に演奏ができる体験教室。平成13年度から実施。

主催 | 港北区民交響楽団/港北芸術祭実行委員会/港北区役所



## 港北美術展

区民公募で集まった絵画・書・写真・工芸などの作品展示と、体験教室や音楽会などを同時開催。  
平成17年度から実施。

ギャラリー



工芸



子ども



港北区民交響楽団ミニコンサート



サンドアート体験



バルーンアート体験



筆で一文字体験



竹細工体験



## ミズキーコンサート～中学生の音楽ひろば～

区内市立中学校の吹奏楽部・合唱部によるコンサート。  
「横浜音楽祭2013」、「横浜音楽祭2016」それぞれの連携事業として、平成25年度と平成28年度に実施しました。  
ショッピングモール(トレッサ横浜)で開催したため、当コンサートを観に来られた保護者や関係者の方以外にも、買い物途中に立ち止り、観覧されているご家族などもおり、多くの方々に楽しんでいただきました。

共催 | 港北区中学校教育研究会音楽部会/横浜アーツフェスティバル実行委員会

平成25年度



平成28年度



## 港北区制70周年・横浜開港150周年記念事業

### 港北フラッシュダンス

完成発表会 -From School Life-

港北区制70周年・横浜開港150周年を記念して、中高生の約30名によるダンスユニットが結成されました。ダンスがとにかく大好き!というメンバーが集まり、平成20年1月から1年以上にわたり練習を重ねてきました。香瑠鼓氏をはじめとするプロの講師陣と一緒にダンスミュージカルに挑戦。コンテンポラリーという新たなダンスへ試み、学校を舞台に繰り広げられる先生や生徒たちの葛藤、悩み、自分探しを、身体全体で表現しました。

平成21年4月12日(日) 14:00～

会場 神奈川県立青少年センター ホール  
出演 香瑠鼓、港北フラッシュダンスユニット  
企画委員 岡幹絵  
コメント 区の担当者と一緒に事業の説明に中学校を訪問しました。身体表現の難しさを実感し、学生たちにも一年は少し長かったと思いました。



### ドリーム スペシャル ジャズ サウンド

港北区制70周年・横浜開港150周年を記念して、樽町中学校・日吉台中学校の吹奏楽部員が演奏するハッピージャズコンサート。両校生徒は平成20年10月からプロのジャズバンド「角田健一ビッグバンド」による継続レッスンを受けました。ジャズとは何か、という説明からスタートし、ジャズ特有の呼吸の仕方や演奏方法など、初めて習うことが沢山詰まった半年間でした。懸命に取り組んできたレッスンの成果を、お楽しみいただきました。

平成21年5月10日(日) 18:30～/16日(土) 14:30～

会場 横浜赤レンガ倉庫1号館3階ホール(10日)/港北公会堂(16日)  
出演 角田健一、樽町中学校吹奏楽部、日吉台中学校吹奏楽部  
曲目 日吉台中学校演奏…ディズニーメドレーII、線路は続くよどこまでも ほか  
樽町中学校演奏…ルパン3世のテーマ、A列車で行こう ほか  
合同演奏曲…みらいに向かって  
角田健一ビッグバンド  
協力 企画委員 平賀三男  
コメント 区政70周年・開港150周年記念に区内中学校2校が数回角田氏とプロの方々より指導を受け、その集大成を披露しました。



### フェスタ・ムジカレ港北

港北区制70周年・横浜開港150周年を記念して、平成21年2月に公募により結成された合唱団と港北区民交響楽団によるコンサートが開催されました。フェスタ・ムジカレ港北合唱団には、港北区民を中心とした幅広い年代の約130名が参加しました。合唱団の指揮・指導は、指揮者、作曲家、声楽家として活躍している草野一哉氏、ピアノ伴奏は、アンサンブル・合唱伴奏・声楽伴奏で活躍している小倉一美氏が行い、平成21年2月から9月まで半年以上に及び継続練習を行いました。

平成21年9月6日(日) 14:00～

会場 横浜みなとみらいホール 大ホール  
曲目 高田三郎/水のいのち、ベートーヴェン/交響曲第5番「運命」より第一楽章、ヘンデル/メサイアより ほか  
指揮 草野一哉、小森康弘  
ピアノ 小倉一美  
合唱 フェスタ・ムジカレ港北合唱団  
オーケストラ 港北区民交響楽団  
主催 フェスタ・ムジカレ港北実行委員会/港北区民交響楽団/港北芸術祭実行委員会/港北区役所



# 発足当初と現在の事業一覧の比較

発足当初と現在の港北芸術祭の事業一覧を比較すると、現在は鑑賞型事業の数が少なく参加型事業の数が増えていることがわかります。

近年、豊かさに対する考え方が「物」から「心」に移りつつある中で、文化芸術の役割が大きくなっていること、また港北芸術祭などの文化芸術振興への取り組みにより、文化芸術の担い手となる市民の皆様が増えたことで、参加型事業の需要が高まっていると考えられます。

## 平成5年度「港北芸術祭」事業一覧

	行事名	日程	会場	入場料	概要
鑑賞型事業	1 ミュージカル・オブ・アフジメリカ UBU-BOMI! ~いのちのひびき~	10月23日 土	横浜ラポール	一般1,000円 中学生以下500円	親子で楽しめるミュージカル。 出演:劇団ひまわり
	2 ミシェル・ダルベルト ピアノリサイタル	10月30日 土	港北公会堂	2,000円	出演:ミシェル・ダルベルト
	3 港北シネマふえすた ヌーベルバーグの旗手たち	11月6日 土	港北公会堂	800円	トーク:映画批評家 田山力哉 上映:『死刑台のエレベーター』、『大人は判ってくれない』
	4 堀了介とその仲間たち	11月20日 土	港北公会堂	2,000円	出演:久保陽子(ヴァイオリン)、堀了介(チェロ)、若林颯(ピアノ)
	5 大倉山JAZZクラブatアリーナ	11月23日 火	エピキュラス横浜アリーナ	2,000円	出演:早川隆章と東京SLIDING倶楽部
参加型事業	1 港北区分芸能大会	11月3日 水	港北公会堂	無料	芸能愛好家による唄と踊りの公演
	2 中学校音楽会	11月5日 金	港北公会堂	無料	港北区内の中学生による合奏や合唱の合同音楽会
	3 港北区伝統音楽の集い	11月7日 日	港北公会堂	無料	区内の伝統音楽の団体・個人の演奏会
	4 児童音楽会	11月9~11日 火~木	港北公会堂	無料	港北区内の小学生による合奏や合唱の合同音楽会
	5 港北区コーラスの集い	11月12日 金	港北公会堂	無料	港北区内のコーラスグループによる合同音楽会
各種団体主催事業※	1 横山幸雄ピアノリサイタル	10月13日 水	港北公会堂	無料	地元の生んだ若き巨匠によるピアノリサイタル 【主催】ぐるーぷ(わ)
	2 第12回横浜日本フィルコンサート ~1993年秋「パロックの庭」~	10月31日 日	港北公会堂	一般2,000円 高校生以下1,000円	横浜日本フィルメンバーによるコンサート 【主催】横浜日本フィルコンサート実行委員会
	3 第9回大倉山秋の芸術祭	11月2~7日 火~日	大倉山記念館	無料 (一部有料)	美術展、コンサート、講座など 【主催】大倉山秋の芸術祭実行委員会
	4 M.WORKMAN Festival Vol.14	11月7日 日	エピキュラス横浜アリーナ	800円	社会人による社会人のためのLIVE 【主催】Mr.WORKMAN Fes実行委員会
	5 港北ニュータウンふれあいコンサート	11月21日 日	ドイツ学園ホール	無料	出演:ライナーギンツェル ほか 【主催】港北ニュータウン行政サービスセンター
	6 港北区分交響楽団定期演奏会	11月21日 日	港北公会堂	無料	港北区分交響楽団による定期演奏会 【主催】港北区分交響楽団
	7 母と子のための名曲コンサート	11月24日 水	港北公会堂	無料	出演:小泉剛(フルート)、岡村梨影(ピアノ) 【主催】ぐるーぷ(わ)
	8 区民ホールコンサート ~中世の音楽を再現!~	11月25・26日 木・金	港北区役所1階 区民ホール	無料	区役所1階の区民ホールを利用したミニコンサート 【主催】港北区役所
	9 ウインターコンサート	12月19日 日	港北公会堂	無料	横浜港北区分吹奏楽団による定期演奏会 【主催】横浜港北区分吹奏楽団

※区の後援を受け、「港北芸術祭」総合チラシ等に掲載し支援した事業

## 平成29年度「港北芸術祭」事業一覧

	行事名	日程	会場	入場料	概要
鑑賞型事業	1 日野皓正クインテット	9月10日 日	港北公会堂	一般2,500円 (当日3,000円) 中学生以下1,500円 (当日2,000円)	出演:日野皓正(tp)、加藤一平(gt)、石井彰(pf)、 杉本智和(b)、石若駿(ds)
	2 まぼろしの篠原城	10月28・29日 土・日	港北公会堂	一般2,500円 (当日3,500円) 中学生以下1,000円 (当日1,500円)	出演:五大路子(語り)、堀了介(チェロ)、三橋貴風(尺八)
	3 港北ゴールデンコンサート	11月25日 土	港北公会堂	一般3,000円	出演:悦田比呂子、桑田葉子、小林厚子、佐々木典子、 芳賀美穂、三縄みどり、弓田真理子、城宏憲、中村博之、 小栗純一、竹村淳、鳥井俊之、深井利枝、更田充恵
参加型事業	1 さわってみよう! 箏・尺八	7月30日、8月26日 日・土	港北公会堂	参加費:500円	港北三曲会による箏・尺八の体験教室
	2 夏休み親子コンサート	8月27日 日	港北公会堂	無料	家族で楽しめる内容の港北区分交響楽団によるコンサート
	3 中学校生徒音楽会	10月15日 日	港北公会堂	無料	港北区内の中学生による合奏や合唱の合同音楽会
	4 港北区分芸能大会	11月3日 祝・金	港北公会堂	無料	芸能愛好家による唄と踊りの公演
	5 小学校児童音楽会	11月8~10日 水~金	港北公会堂	無料	港北区内の小学生による合奏や合唱の合同音楽会
	6 港北三曲会演奏会	11月11日 土	港北公会堂	無料	港北三曲会による演奏会
	7 港北美術展	2月28日~3月4日 水~日	大倉山記念館	入場無料 出品料:500円	区民を中心に公募し、絵画・書道・工芸・写真の作品を展示
	8 オークストラ体験教室	3月3・4日 土・日	大倉山記念館	有料	竹細工、バルーンアート(予定) 等
各種団体主催事業※	1 港北区分民ミュージカルVol.15 「イノベーション」	10月6~8日 金~日	港北公会堂	999円	区民公募のミュージカル 【主催】港北区分民ミュージカル実行委員会
	2 第33回大倉山秋の芸術祭	11月1~5日 水~日	大倉山記念館	無料 (一部有料)	美術展、コンサート、講座など 【主催】大倉山秋の芸術祭実行委員会
	3 港北区合唱の集い	11月5日 日	港北公会堂	無料	区内で活動する合唱団体の合同発表会 【主催】港北区合唱の会
	4 港北ダンスフェスティバル	12月3日 日	港北公会堂	無料	区内で活動するダンス団体の合同発表会 【主催】港北ダンス芸術振興協会
	5 ウインターコンサート	12月10日 日	港北公会堂	無料	横浜港北区分吹奏楽団による定期演奏会 【主催】横浜港北区分吹奏楽団
	6 こうほく第九演奏会	12月17日 日	港北公会堂	999円	港北第九合唱実行委員会企画による演奏会 【主催】港北第九合唱実行委員会
	7 港北童謡の会 「ニューイヤーコンサート」	1月23日 火	港北公会堂	2,000円	声楽コンサート 【主催】港北童謡の会
	8 港北シンフォニーコンサート	2月12日 祝・月	神奈川県立音楽堂	無料	港北区分交響楽団による定期演奏会 【主催】港北区分交響楽団

※区の後援を受け、「港北芸術祭」総合チラシ等に掲載し支援した事業

# 参加団体紹介

現在、区内で活動している次の10団体が、各イベントで港北芸術祭に参加をしています。

団体名（五十音順）	参加イベント
大倉山秋の芸術祭実行委員会	大倉山秋の芸術祭
港北区合唱の会	港北区合唱の集い
港北区民交響楽団	夏休み親子コンサート、オーケストラ体験教室、港北シンフォニーコンサート
港北区民ミュージカル実行委員会	港北区民ミュージカル
港北芸能協会	港北芸能大会
港北三曲会	さわってみよう！箏・尺八、港北三曲会演奏会
港北第九合唱実行委員会	こうほく第九演奏会
港北ダンス芸術振興協会	港北ダンスフェスティバル
港北童謡の会	ニューイヤークンサート
横浜港北区民吹奏楽団	ウインターコンサート

港北芸術祭に参加していただいている団体を、質問にお答えいただく形式でご紹介します。  
質問項目は次のとおりです。

- ①活動内容・実績 ②港北芸術祭とのかかわり ③活動する上でのやりがい ④港北区内で活動することへの思い
- ⑤港北芸術祭へのメッセージ

## 大倉山秋の芸術祭実行委員会

- ①昭和60年秋、横浜市大倉山記念館利用者ボランティアが集い、「大倉山秋の芸術祭」を立ち上げました。以来、一度も休まず今年33回目を迎え、利用者による音楽などのライブと美術展を館内で同時に開催しています。
- ②港北芸術祭が発足した当初から支援を受け、元気づけられてきました。
- ③実行委員会の一員として、出演・出品する方、鑑賞に来られる方から、ともに期待されている手応えを、15年来お願しているアンケートから感じています。
- ④大都会の真ん中なのに特異な大倉山記念館の環境は、動・静ともに芸術心のフレッシュアップを図るには最適だと思っています。
- ⑤港北芸術祭25周年おめでとうございます。交通革新が進行中の港北区は、人の往来が更に頻繁になることでしょう。これを逆手に取り、質の高い文化芸術の担い手を呼び込み、区民が気軽にこれを鑑賞できる機会を提供する活動を続けていただきたいと思います。



## 港北区合唱の会

- ①平成21年に発足し、港北区合唱指揮者協会と協力しながら年1回「港北区合唱の集い」を開催することが主な活動です。「集い」は港北区内で活動する合唱団の発表の場となっているほか、毎年一般公募の大合唱団「KOHOKUスペシャルクワイヤー」の演奏の場でもあります。
- ②港北区役所主催で行われていた「港北区コーラスの集い」（現在の「港北区合唱の集い」の前身）の頃から、毎年参加をさせていただいています。
- ③発表の場を作ることで、港北区全域の合唱団との交流、地域の方々との親睦を深めることができるということが会の意義だと思っています。参加者から楽しかったという声をいただいた時に、やりがいを感じます。
- ④個々の合唱団の発表の場であることに留まらず、区内から一般公募した詩に曲を付けて港北の愛唱歌を作ったり、誰でも参加できるクワイヤーを企画したりと、港北区全体を巻き込んだ楽しいイベントにしたいという思いで活動しています。
- ⑤毎年色々な催し物を企画してくださり、あらゆる分野の芸術を身近に体感できることは、素晴らしいことだと思います。今後も区民の生活の近くで、様々な方の活動を見られることを期待しています。



クワイヤーの演奏の様子

## 港北区民交響楽団

- ①昭和61年に区の呼び掛けもあり、楽器の演奏をする者が集まり港北区民交響楽団として発足、活動を開始しました。現在の在籍者数は80名にわたり、年に2回の定期演奏会と夏休み親子コンサート等を開催しています。
- ②平成10年に横浜みなとみらいホールで開催された定期演奏会を「港北シンフォニーコンサート」と称し、正式に港北芸術祭に参加しました。それ以来、全ての演奏会と区役所との共催の体験教室でも港北芸術祭に参加をさせていただいています。
- ③演奏する際に、団員一人一人の練習の苦勞が報われたという達成感もありますが、やはり演奏会に来場していただいたお客様から心からの拍手をいただいた時や、感激したという熱いお言葉を頂戴した時に一番やりがいを感じます。
- ④創立当初と違い団員の半数近くが港北区外からの参加者になりつつある昨今ですが、創立から30年を経過し港北区に定着したオーケストラの中で、かつ音楽に熱心な区民の前で演奏できる喜びと誇りを感じています。
- ⑤港北芸術祭25周年、心よりお祝い申し上げます。今後も、区民にとって身近な場所で質の高い文化芸術に接する機会を与えていただきたいと思います。私共港北区民交響楽団も、定期演奏会、夏休み親子コンサート、オーケストラ体験教室等を通じて、従来にも増して地元港北区の音楽文化に少しでも貢献できるよう、団員一丸となって頑張りたいと思います。



## 港北芸能協会

- ①昭和53年に港北区が主催する事業協力団体として、区役所主導で区内民謡・舞踊ほか35団体約1,300人で港北区民芸能協会を設立しました。その後、会名を港北芸能協会と改め、現在は10団体200～300人が所属しています。年2回港北芸能協会大会を開催し、春は協会員の大会、秋は出演者を区民から公募して開催しています。
- ②「港北芸能協会秋季大会」にて第1回目の港北芸術祭より参加しています。
- ③観客の笑顔と歓声がやりがいです。文化の向上とファンのために、今後も活動を続けていきたいと思っています。
- ④港北芸能協会は、区内在住の芸能団体（舞踊・民謡・詩吟ほか10名以上）は参加することができます。区民相互の連帯と親睦を図り、伝統芸能の発展と未来に繋いでいくという使命を全うし、港北区の文化振興に貢献するべく、これからも活動を続けていきます。
- ⑤港北芸術祭25周年おめでとうございます。これからも、港北区の文化の発掘と振興に目を向けていただきたいと思います。港北芸術祭の今後ますますのご発展を祈念申し上げます。



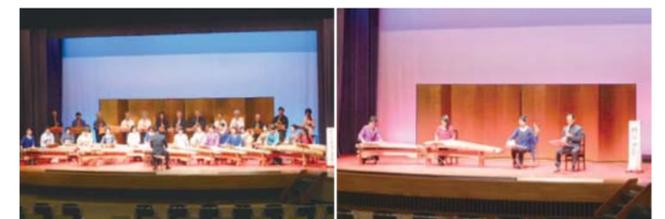
## 港北区民ミュージカル実行委員会

- ①平成15年4月、青少年育成と地域文化の活性化を願い、設立しました。地域的话题を題材に、地域に根ざした演劇作りをしています。出演者として9歳から80歳代までの幅広い年齢層の方が参加し、年に1回発表公演を行っています。
- ②平成25年、港北区民ミュージカルVol.15「凍れば凍るとき凍れ」から今年度まで参加しています。
- ③港北区の歴史や話題を題材にして、身近だけど知らないお話をお客様喜んでいただいています。また、出演している子どもたちが、学校を卒業した後に俳優として活躍している姿を見ることにも、とてもやりがいを感じます。
- ④出演者のほとんどが港北区出身です。今までの14回の公演で、延べ出演者数が707人、延べ観劇者数が18,937人になりました。これからもこの数を更新して、港北区民すべてに観劇に来ていただくのが目標です。
- ⑤港北芸術祭25周年おめでとうございます。港北区は東横線が縦断していることにより、少し足を延ばせば様々な文化芸術に触れる機会がたくさんある土地柄ですが、区外に出ることなく質の良い文化芸術に身近に接することのできる場を提供することは素晴らしいことだと思います。これからもその活動を続けていただきたいと思います。



## 港北三曲会

- ①年に一度の定期演奏会のほか、隔年で催されるチャリティコンサート、年間10校近い数の学校公演、さらに一般の方のためのワークショップ「さわってみよう！箏・尺八」等を実施しています。
- ②初期には一般公演としての主催事業に参加をさせていただいていましたが、現在では地元参加の事業として毎年秋に催される定期演奏会とワークショップ「さわってみよう！箏・尺八」を担当しています。
- ③一般のプライベートな団体として、芸術祭に参加させていただくことにより、区民の方々とのより大きな接点を持たせていただけることに、大きな感謝とやりがいを感じ、良い意味でのギブアンドテイクが成り立っていると思っています。
- ④区内在住で各分野での活躍をされている区民の方は多いことと存じますが、それぞれ活動の場は限定されているケースも多いことと思います。しかし、生活をしている地元での理想的な環境作りも等しく大切であると思っています。
- ⑤私事となりますが、図らずも昨年「港北三曲会」が第二回港北区民表彰を頂戴しました。港北区民として、この上もない感謝を申し上げたく存じます。これからも、この芸術祭のために貢献をされた団体、あるいは個人の方々もそのこと自体が区民・区政全体への貢献であるとの評価をされました場合には、それ相応の評価をしていただくことが今後の区の発展にも繋がるのではないかと考えております。



## 港北第九合唱実行委員会

- ①平成22年11月に綱島で発足。翌年からは約半年間練習をして、年末に1回「こうほく第九演奏会」を開催しています。区からも補助金をいただき、「継続は力なり」を目標に掲げ、現在は8回目の演奏会に向けて特訓中です。
- ②平成24年度より港北公会堂での演奏会から、港北芸術祭に参加しています。チラシにロゴを載せて、区の広報などでPRをしていただくことで、年々観客も増えチケット売切・満員御礼状態です。大変感謝しています。
- ③100名近い合唱の愛好者が集い、「第九」を練習。難曲に挑戦してくじけることもあります。良き指導者に恵まれ仲間同士励まし合って、楽しく歌っています。発声は健康にもいいので、やりがい=生きがいでしょうか。
- ④参加者は港北区民と高齢者が多いです。練習拠点の綱島地区センター、発表会場の港北公会堂と、交通の便が良いのは気軽に参加ができると大変好評です。わがまち「港北」に対する愛着が一層増すようです。
- ⑤港北芸術祭が四半世紀を歩んできたこと、大変素晴らしい！その間に加わり、いつも温かい支援をいただいています。ジャンルは様々ですが、良質な芸術に触れる瞬間、人は幸福な気持ちになります。「第九」を聴いて笑顔になる人たちが証明してくれます。文化の薫り高い祝典「港北芸術祭」が、今後とも私達を牽引し続けてくださることを切望しています。



## 港北童謡の会

- ①平成16年に産声をあげた「港北童謡の会」。平成18年からは毎月1回の開催となり、先生のご指導で毎回200名を超える参加者がのびのびと歌うことを楽しんでいます。歌詞や予定を載せたプログラムも好評です。
- ②毎年1月に特別ゲストをお招きして「ニューイヤークンサート」を開催しており、平成25年から港北芸術祭に仲間入りさせていただきました。来年1月は、ポニージャックスの皆様をお招きする予定です。
- ③参加された方々がお帰りになる時に生き生きとした表情で「楽しかった」「またね」「ありがとう」と声を掛けてくださいます。そうした姿に触れる時、喜びとやりがいを感じます。
- ④港北区が文化芸術の薫り高い街であるよう願っております。楽しみながら、地域のために活動が続けられることに感謝し、息長く続けていきたいと思っております。
- ⑤港北芸術祭25周年おめでとうございます。身近な場所で、質の高い文化芸術に触れることができるのは、区民にとって大変幸せなことだと思います。長年ご尽力くださった諸先生方に感謝申し上げます。未来を担う子どもたちのための鑑賞機会を増やしたり、若い芸術家を育む活動なども充実できたらと願っております。



## 港北ダンス芸術振興協会

- ①平成9年に区内で活動するダンスサークル・団体の発表の場として、港北ダンスフェスティバルが始まりました。これまで20回開催され、延べ396団体6,389人が出演しました。
- ②第1回港北ダンスフェスティバル(平成9年)より毎年港北芸術祭に参加しています。本年より港北ダンスフェスティバル実行委員会から港北ダンス芸術振興協会と名称を改めました。
- ③年に1度発表の場があるということで、日々の創作活動・レッスンに励み、本番当日のお客様たちの温かい拍手に励まされています。
- ④区内で活動するダンスサークル・団体の交流を深め、区のダンス芸術の向上を目指すことを大切にしています。港北ダンスフェスティバルを通じて、踊ることの楽しさを感じていただき、一人でも多くの方に参加していただければと思います。
- ⑤港北芸術祭25周年おめでとうございます。私たちにしても区内の身近な場所で作品を発表できるのは大変嬉しいことです。港北ダンスフェスティバルが区に相応しい文化の創造の一助となるよう、これからも頑張りたいと思います。



## 横浜港北区民吹奏楽団

- ①昭和55年に、樽町中学校吹奏楽部のOBが集まり、「樽町中学校OB吹奏楽団」として発足。昭和61年に現在の「横浜港北区民吹奏楽団」と改称し、現在に至ります。60名近くの団員が年2回の演奏会に向け、日々練習しております。
- ②港北芸術祭の開始当初(平成5年)から、「ウインターコンサート」で毎年参加させていただいております。
- ③当団の特徴として、団員の知り合いではない一般のお客様が半分以上を占めており、10年以上毎回来ていただいている方もいらっしゃいます。その方々からの温かい応援をいただいた時は、いつも大変励みになります。
- ④お客様の大半が港北区内在住で、チラシや広報をご覧になって来ていただいております。その方への私どもの音楽をお届けすることが一番重要なことだと思っております。
- ⑤25周年おめでとうございます。港北芸術祭の歴史は私たちのウインターコンサートの歴史とほぼ重なり、気が付けばそれだけ長い間活動していたのだと改めて実感いたしました。今後も引き続き活動していただきますよう、お願いいたします。



## 港北芸術祭に参加して

### オーケストラ体験教室がきっかけでした 港北区民交響楽団 中濱理枝子さん

私は、港北区民交響楽団(区民響)の「オーケストラ体験教室」がきっかけとなって、区民響の団員になりました。年に3回ほど、演奏会で演奏しています。

私は、社会人になってからチェロを始めました。オーケストラの経験がなかったので、有名な曲を一度弾いてみたいと、気軽に体験教室に参加しました。そうしたところ、思いがけず、区民響への入団のお誘いをいただきました。

オーケストラは長年の憧れではあったものの、実際に始めるとなると、始めていいものかどうか迷いました。会社員なので、仕事と両立できる自信がなかったからです。けれども、やってみてダメだったら辞めればいいのかと思いつき、勇気を出して入団を決めました。

それから早くも3年が経ちました。オーケストラは、練習に運営活動にと相当なパワーを要する趣味で、想像していたとおり大変です。区民響は、毎週のように練習があります。忙しくて自宅での予習ができない時には、スマートフォンで楽譜を撮影して、通勤電車で読んだりしています。演奏会前になると、プログラム作りなどでますますバタバタします。けれども、面白くてやりがいがあります。アマチュアとはいえ、お客様の前での演奏会があるのが特に練習の励みになっています。今では、両立できない心配などは逆に、オーケストラを続けるために、仕事や家庭のことを、メリハリをつけて頑張ろうという気持ちになっています。

大人になってから楽器を始めると、オーケストラに入りたいのに入り方がわからなかったり、敷居が高かったりします。私には、地元の区民響によるオーケストラ体験教室という機会があってよかったと思います。区民響には、同じように体験教室をきっかけに入団した方々が何人もいます。

お世話になった体験教室に、今では私の方がお世話係として参加するようになりました。



コンサート本番、少し緊張しています



これから第二練習(中華料理)

### 第12回港北美術展を振り返って 港北美術展 運営・企画ボランティアリーダー 廣谷良彦さん



来場される方の受付をしています



絵画の展示作業中です

早いもので、もう12回目の美術展も終了しました。今思い返しますと、最初のスタートの頃のことを懐かしく浮かんでまいります。ボランティア活動のメンバーも何人か変わりましたが、今残っているメンバーは作品の展示や飾り付けのベテラン揃いで、開催中の当番等あらゆる場面で活躍していただいております。頼りになる仲間であり先輩たちです。

自分にとっての美術展の位置づけは、この美術展が終わると本格的な春本番、さあ今年も、という気分です。また、作品搬入時に久しぶりに会う人たちとの再会も楽しみの中のひとつです。

回を重ねるごとに感じることは、多くの区民の方々がこの美術展への出品をしてくださり、作品を観に来る事を楽しみにしているのだな、ということです。竹細工体験の手伝いをしておりまして、ご高齢のご婦人が寄って来てくださり、いろいろと話が弾みましたが、その方は両手に杖を持っておられ、あの坂を歩いて来られたのかと思うと、感謝感動です。翌日も来られ、「あなたの作品は」と聞かれましたので案内しましたら、「良い作品ですね」と目を細めながら褒めていただきました。一期一会の美術展。また来年もお会いしたいですね。

スタッフも高齢化が進んで80代の方が何人かおられますが、お互い無理をせずカバーし合いながらやりましょうと確認合っています。

80代の先輩があつたらはやるか、と気合が入りました。私も若輩ながら、1年1年の積み重ね。楽しい愉快的な仲間や先輩たちとの再会を楽しみにしております。

# 実行委員ごあいさつ(五十音順)

## 岡 幹絵

もう27年前になりますが、当時私が大倉山水曜コンサートの運営に携わっていることから港北区の芸術祭実行委員を依頼され、以来ずっと続き、今日に至りました。恐らく舞台の表方と裏方の両方を識者として、ということが依頼された理由であったかと思えます。その頃は40代半ばで経験も浅く、諸先輩委員の方々の啓蒙的主旨やバラエティに富んだ内容の提案に感心しながら、自分なりに多文化を考慮して、少しずつ提案をしてきたように思います。めったに聴いたり観たりしたことのない物、知識として知ってはいても実際に鑑賞したことのない物、楽しく心が躍り晴々とした気分になる物等々、できるだけ多種多様な文化芸術を体感していただきたいと思い企画をしてきましたが、どれ程の区民の皆様が心に留め楽しんでくださったのでしょうか。



文化芸術は日々精進努力をし、舞台上に上る演者や後方で企画構成をして支える者だけでなく、それらを受け取る聴衆や観客がいなくては成り立ちません。そして、何よりも平和な世が大切です。長い平和な世が続いた時代には、優れた文化芸術が発展するという事を私たちは歴史から学んでいます。

私は港北区に住んで60余年ですが、港北区は他市他区に比べて、お金では決して価値を計ることのできない文化芸術の振興に長い間尽力し、努力を続けてきた数少ない地域ではないかと思えます。このことを心に留めて、今後も協力できれば幸いに思っています。

## 小林 辰雄

初めまして。29年4月より、港北区連合町内会長を受けました、小林辰雄でございます。

港北芸術祭、平成5年の発足以来25周年、おめでとうございます。港北芸術祭は、質の高い市内でも有数の会と伺っております。毎年の運営もとても充実していて、実行委員になった私としても今までの内容を汚さないように力を尽くして、少しでもお役に立てるように頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。



## 五大 路子

港北芸術祭実行委員会に参加してから、もう25年が経つのかと感慨深い思いです。

港北区に住む芸術家達が手弁当で集い、地域からの文化発信を夢見て、行政と共に生み出し、紹介して来た作品の数々は、きっとご覧になった方の心に一服の清涼剤、もしくは小さなパワーを差し上げることができたのではないかと思っています。25年という時間を掛けて、「地域からの文化芸術の創造」を実現することができたのではないのでしょうか。



様々なジャンルで時代をリードされてきた方々とこの実行委員会で熱く語り合い、芸術溢れる港北区を夢見て活動して来た日々を懐かしく思い出します。中でも、今から5年前に消えゆく歴史の城・篠原城を人々の心に残そうと、実行委員の皆で現地を訪れ、議論を重ね、歴史を掘り起して、港北芸術祭から発信するオリジナル作品「まぼろしの篠原城」を生み出したことは、強く心に残っています。この作品は、「篠原城と緑を守る会」の方々をはじめとした多くの地元の方の協力を得て生み出され、消えゆくふるさとの宝物をこの街に生きる人々の心に届け、残したいという思いが詰まっています。この港北芸術祭実行委員会の活動は、どこにもない地域創造型の「港北スタイル」と呼べるのではないかと思います。

これからも、この街に住む人々をはじめ、日本中に素敵なウェーブを起こしていけるよう願います。まさに「継続は力なり」です。

25周年に感謝の心をこめて。

## 塩坂 靖子

「港北芸術祭を立ち上げよう！」などと当時の港北区役所は物凄い事を思い付いたものです。三ヶ区区長、関連の方々、担当の課の精力的な動き。しかもその思いが25年以上も続いているのですから驚きです。その流れの中に、実行委員として当初から居る私も幸せ者と言えましょう。



思い返せば、歴代の区長さん以下担当の職員の方々に懐かしさと感謝が加わります。

代々の座長さんを囲んでの実行委員会の素晴らしいお仲間。精力的で明るい委員の方々との出会いも嬉しく、毎回新しい企画を持ち寄りますが、予算の関係などで年二回公演に絞るのが難しい程でした。今後も楽しい企画を携えて集まることでしょう。

これまでの私の企画「人形劇」は、乙女文楽以来、現代人形劇センター(塚田千恵美理事長)から情報をいただいております。

「港北寄席」の方は、当初から落語界に明るい佐藤氏(サト一家具社長)が企画助言してくださり助かりました。にぎわい座の三遊亭鳳楽師匠の楽屋にも一緒にまいりました。

振り返りますと、私の企画は大きな力に支えられ、区の担当者との二人三脚の歩みでした。体の方は年相応で、衰えた聴力は筆記通訳のお世話になっておりますが、もう少し頑張って新しい企画ができたら良いと思っています。

25年間の港北芸術祭で、「眠れる区民」と言われていた港北区は少しは目覚めてくれたのでしょうか。目覚めたとしたら嬉しいことです。

## 中村 博之

多摩川を渡ると、そこは緑の多いアートの街・港北区です。どうしてこの街にはこんな薫りがあるのでしょうか。いろんなジャンルの方々が、住んでおられます。そんな方々と25年勉強が出来ました。音楽家だけでも優秀な人が多いのです。手ごろなホール並の公会堂があります。でも、音楽をやる会場ではありません。この25年の中で、最高の嬉しいことは、公会堂に反響板を付けてくださったことです。もう5、6年にもなりますが、この25年間の間、横浜市には本格的に歌えるホールが県民ホール(大・小)、県立音楽堂しかない時に、港北公会堂に立派な反響板が付いたのは、音楽家にとっても、他の方々、洋楽全般、ポピュラー音楽、邦楽、演劇、響きに関してステージに立つ人々には最高のプレゼントでした。今後は、この会場が立派なホールになることを願って、また、お手伝いできれば嬉しいことです。



## 三橋 貴風

はじめにこの実行委員会に参加させていただき折、やはり港北区にはこれほどの文化芸術の各ジャンルで実績を残された大家の先生方が多く住まわれているのだという実感を得たことを覚えております。勿論、それは地元が東京に近く、交通の便が良いということにとどまらずに、この地が持っている雰囲気、つまり「気」がアーティストの方々に感化をしているのかな?なども考えてしまいます。



当初は実行委員の方々それぞれが、独自のジャンルの情報を持ち寄り、年度毎の企画をバランス良く構成をするという方法論が中心であったと思うのですが、現在までは既に25年(四半世紀)を経た今、この実行委員会はよりThink Tank的な性格を発揮し出していることを強く感じます。それぞれの実行委員の方々がお互いの専門分野に対する理解を深めることによって、企画の発想に更に幅を広げ、異ジャンルとのコラボレーションとしての公演も増えて来ていると考えられます。

この実行委員会自体の進化による発想が、他とは一線を画している「港北芸術祭」の存在性に即ち反映しているものではないでしょうか?

けれども勿論、限られた少人数によるアイディアにはそれなりの限界もあります。今後、この芸術祭が更に発展して行くためには、区民の皆様方からの忌憚りの無いご意見やご提案が不可欠です。将来、今以上に区民の皆様方と密着した「港北芸術祭」となるためにも、区民の方々の接点をもっと多く持ちたいものだと考えております。

## 平賀 三男

人は、社会で生活する上で様々な疑問が湧いてきます。疑問に対して答えを出すために、宗教、科学、芸術などの文化が存在していると言えます。芸術とは、簡単に言えば感動を人に伝えていくことではないかと思えます。



私たち実行委員は、その役割を担っております。25年間に委員会企画・実施をいたしました鑑賞型事業公演は、全て「芸術」として価値ある内容だと確信しています。なぜなら、そこには「感動」があったからです。

港北芸術祭は、そういう意味でも大切な行事であり、事業でもあります。

私は、芸術祭も地域によろやく根付いた事業だと思っています。これからも、港北芸術祭の更なる発展を切望し、実行委員の一人として続けられる限りご協力したいと考えております。

## 山本 貞(元委員)

大倉山記  
季節が来ると、「大倉山公園」に梅を観に行った、という話を高齢の方からよく聞きました。戦前から、この梅林は知られていました。



私が現在の大倉山に来たのはもう35年も前になりますが、当時、梅林は人が訪れるでもなく、やや荒れた風情でした。一方、1メートル程もある雑草に覆われた大倉山記念館は、周囲を有刺鉄線に囲まれており、怪奇映画のドラキュラの館といった趣でした。来客が、「気味が悪い」と言いましたが、私にとっては好ましい環境でした。

しばらくすると区役所から連絡があり、港北区に居住する文化に関わっている人々たちによる「港北芸術祭」といったものを立ち上げたい、とのことでした。初代会長は熊田正春さんで、多趣味で明るいドクターでした。そのうち、大倉山記念館は見事にリニューアルされて、港北区の文化的シンボルとして今日の姿になりました。

次の会長は、ピアニストの山岡優子さん。ピアノの道を極めた存在感のある方で、文化を考える会合には相応しい方でした。その跡を私が継ぎ、今はチェロの堀了介さんが新会長となり、進行役を引き継ぎました。港北には本当に優れた芸術家がいる、わがまちの芸術祭の熱い議論を交わしています。

この「港北芸術祭」というものは、全て、企画側もそれを享受する側も港北区民が中心であり、常々、この区ならではの風景だと思ったものです。

## 港北芸術祭 25 周年記念誌



この記念誌はホームページでも閲覧することができます

港北区 文化情報ホームページ

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/sinkou/bunka.html>

発行:港北芸術祭実行委員会

港北芸術祭25周年記念誌に関するご意見・ご感想はこちらまで

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町26-1 港北区役所地域振興課内  
港北芸術祭実行委員会 事務局

TEL | 045-540-2239 FAX | 045-540-2245

E-mail | [ko-bunka@city.yokohama.jp](mailto:ko-bunka@city.yokohama.jp)